夕刊 滿洲日報 六月二十一日

北方派聯席會議 和平問題協議のため 結果重要視さる

【北平二十日發電】閻錫山氏は今明日中に太原に各派代表を招致し一大聯席會議を開くことゝなつた當面の問題は南方の和平空氣に對する北方側の態度を決定するためで時局の將來に重大關係ありその結果は頗る重視されてゐる

その後も引つゞき代表の往來あり十八日頃には完全に山西軍は濟南に入城出來るものと考へてゐたところ十六日午後突如南軍の飛行機は平原の空に飛來し閻錫山氏の列車を目蒐けて爆彈を投下したので烈火の如く怒つた閻氏は即日全軍に妥協決裂を通知すると共に總攻擊を命じ同夜滄州に返り自動車にて石家莊へ赴き更に十八日朝太原に歸つた、韓氏の爆彈が同氏を津浦線から太原まで走らした譯である、目下山西軍は三方面から濟南を包圍してゐるがその入城も今明日内であらう、韓軍は尙隴海線方面の戰況を觀望してゐるが津浦線から泰安徐州方面へ退却することにならう

奉派の青島接收 閻錫山氏は承認せん

【北平特電二十一日發】奉天派が青島を地盤として接收するに對し閻錫山氏は東北との關係からこれを承認し辭令を準備してゐる

閻軍三方面から濟南を包圍 明渡し交涉決裂事情

【北平特電二十日發】山西軍と韓復渠氏の濟南明渡に關する交涉は去る十八日遂に決裂した、初め韓復渠氏は代表を平原に派して閻錫山氏に

一、韓復渠軍の爲め周村以東を地盤として與へること

二、移動軍費として現銀百五十萬元を直ちに支給すること

三、韓復渠氏を第七方面軍總司令に任命すること

の要求を提出したが、これに對して閻錫山氏は本年四月韓氏を第七方面軍總司令に任命し且つ當時反蔣擧兵費として現銀百三十萬元を支給してゐるに拘らずなほ當時の約束を實行しないではないかと詰り

一、直ちに反蔣通電を發して軍を南へ進め蔣介石軍を討伐すること

二、通電と同時に山西銀行票百萬元を支給すること

三、地盤問題は戰後に讓るも相當の考慮を與へること

を即日實行することを要求したが

秩父宮殿下 飛行隊に御入隊

【東京二十一日發電】陸軍大學御在學中の秩父宮殿下は同校二年の御課程として八月一日より三週間太刀洗飛行第四聯隊に御入隊遊ばす事となつた、御入隊期間妃殿下も御一緒に太刀洗に赴かせられる御筈と承はる

若槻全權を迎へて臨時閣議

若槻全權を迎へて十九日首相官邸にロンドン會議に關する臨時閣議が開かれた【寫眞は前列左より安達內相・濱口首相・若槻全權・江木鐵相・俵商相・後列左より町田農相・田中文相・松田拓相・渡邊法相・井上藏相・阿部陸相代理・鈴木書記官長】

各方面戰況

【天津特電二十一日發】廣東から來た陳濟棠軍の一部は醴陵で白崇禧、黃紹雄軍に挾擊され長沙及び岳州を占領してゐた廣西軍は先づ廣東軍を擊つ爲めに南へ退き何健軍は再び長沙に入つた、廣西軍は追擊して來た陳軍を先づ片づけてから武漢に進出する方針らしい平漢線の南軍は依然として振はず徐源泉、上官雲相、楊虎城各軍は相次いで寢返り北軍はこれ等を收容して追擊をつゞけてゐるが武勝關が北軍の手に歸した場合は湖北の各軍も寢返るものゝ如く何成濬、何應欽兩氏にも怪しい風說が立つてゐる、隴海線においても北軍は鐵道の南北兩側から追擊し石友三軍は考城から徐州を突くべく進んでゐる、尙石軍は山東攻略を止め將來江蘇を手に入れやうとしてる

南軍作戰 兵家の忌む 馮玉祥氏の批判

【北平特電二十一日發】馮玉祥氏は最近鄭州でその幕僚に對し「若し余の瀋陽に歸つた時、蔣氏にして急に天津を攻略し、西方、黑石關を塞いだならば吾人は遂に起つことは出來なかつたであらう、然るに彼は余の歸陝を聞いて遽に守勢に改めたがその急なるべき處を緩にしたものだ、併しながら既に守勢を取るならば守勢の戰略に徹底すべきに拘らず又中途から攻勢に改めた攻勢失敗の軍隊が今後どうして守勢を取ることが出來やうこれ兵家の最も忌む「その急なるべき處を緩にしその緩たるべき處を急にす」を蔣介石氏が行つたのだ」と戰勝を誇りながら蔣氏の戰略の誤つたのを批判した

海關乘取問題と微妙な外交關係 戰局推移に支配さる

【天津特電二十一日發】關係列國が天津の海關問題に對して如何なる態度を採るかについて山西當局は表面平靜を裝ひ孫文氏の廣東事件も先例だし且つ

外債擔保 の保管さへ確實にせば結局は干涉するが如きことはあるまいと高をくゝつてゐるが實際には外交團の動きに細心の注意を拂ひシンプソン氏をして英米佛方面に對し相當有力なる宣傳と諒解をつゞけしめてゐる、一方外交團方面でも本國政府に請訓し海關制度の破壞さるゝことと並びに今後これを先例として南北の大小軍閥が同一手段に出た場合は遂に債權の擁護が困難にならうとし頗る緊張した態度で成行を見てゐるが

同時に 通商事務 を停止せしむることは絶對に出來ないのでこの點だけをシンプソン氏に通告し請訓を待つてゐる、併しながら外交團の肚としては本問題と南北戰に因る政權の移動が重大な關係があるので若し反蔣派が大勝して閻錫山氏が北京に新政府を組織する場合ありとせば今日反蔣派に對する強硬態度は總て諒解の外交事務に影響する爲め英國方面ではこの點に相當の考慮を拂つてゐるらしく英國當局及びその機關紙等は本問題に關して成るべく意見を發表しない方針を取つてゐるものゝやうである、

微妙なる シンプソン氏は這間の事情に精通してゐるだけ前記の活動をつゞけてゐる次第だ、尙これ等に關して一部では今次の問題は山西當局とシンプソン氏の間に夙に計畫が立てられ事前にシンプソン氏の暗中飛躍となり英米佛伊側では反蔣派の勝利を豫想して既に或種の諒解を與へた爲め山西當局は去る十六日突如これを斷行したのだと傳へてゐる、これは餘りに穿つた話であるが對支協調論が語られてゐる半面に能く拔け駈けをやるものもあることとて全然否定することも出來ない觀測である、因に一般支那の輿論は

一、本問題が如何に進展し且つ如何なる支障を生じても支那の內政問題に限ること、譬へば總稅務司と北方當局が如何に交涉するとも支那內政のことであるから双方當局の自決に任すること

二、外國の干涉に反對すること何んとなれば南北の激戰は政府その者の爭ひであり政府の所屬機關、海關の如きも爭ふところの一問題であれば若し外國がこれに干涉せば紛糾を增すのみでなく支那の國體を危ふくする故に各國は支那双方の當事者にこれを一任せられんことを望む

三、南京當局は天津が北支那最大の通商港であることに注意しその輸出入の便利と否とは關係國民の利益に影響することを考へ海關の抗爭の如きは商務を停滯せざる範圍においてすべきことを望む

四、北方當局の志は南京政權を繼承して全國を統一するに在るを以て海關の性質を考へ事實上如何なる政府に論なく財政の最大基礎であることに注意すべきである若し各地の軍權が任意に同一手段を取ることにならば支那の財政上に重大な影響を與へるこの點に一層注意を望む

と言ふにある、要するに山西當局の天津海關接收問題に對する關係列國の態度は現在の戰局の推移を見て決せられやう（寫眞はシンプソン氏）

山東主席に石友三氏

【北平二十一日發電】閻錫山氏は二十日附石友三氏を山東省政府主席に正式任命し財政民政各廳長等政府首腦全部を任命發表した

航空隊の大擴張 十年計畫で經費一億五千萬圓 海軍航空本部の成案

【東京二十一日發電】海軍航空本部では條約兵力量に依る國防の缺陷も航空機に依つて補充する爲め先般來立案計畫中の處大體左の如き成案を得た、即ち

一、潛水艦二萬五千噸の縮小に依る國防の缺陷は海上航空部隊に依つて補充するの外なく而して海上航空部隊中航空母艦赤城、加賀の實際飛行機搭載數はその收容可能數の三分の一にも充たず各主力艦、巡洋艦の積載數も亦充分餘裕があるといふ現狀であるのでこの際これ等の航空機の充實を期すると共に新たに航空母艦一隻（一萬二千噸）を建造して以て海上航空部隊の完全を期す

二、列國の航空隊擴張の趨勢に鑑みこの際陸上航空部隊の擴張整備をも必要とする情勢に立ち至つたので軍令部本年の計畫たる四十隊案の內既に十七隊は完成してゐるから更に十一隊を昭和十年迄に追加設置を期す

三、更にわが國航空機の性能改善の爲め横須賀に航空機の設計、製作實驗研究所を設置して優秀なる航空機の大量生產を行ひ以て有事の際における航空機の完全なる自給自足を期す

右計畫の實行については總額一億五千萬圓程度の巨額の經費を要することゝなるので財政逼迫の折柄どの程度まで右計畫が承認せられ而して明年度豫算においてどの程度に具體化するかは大いに注目されてゐる

小坂次官の視察日程

小坂拓務次官一行（拓務省事務官稻田周一、同屬高橋進太郎、同事務官兼屬市村信虎三氏隨行）の滿洲視察日程は左の如く決定した

▲二十六日安東着▲二十七日奉天着▲三十日奉天撫順往復、更に四平街へ▲一日洮南▲五日洮昂線經由哈爾賓、長春、吉林へ▲六日長春から公主嶺を視察後湯崗子へ▲八日鞍山▲九日大石橋から營口往復同夜八時半大連着▲十一日旅大往復

組閣一周年祝ひ 全權の慰勞宴と一しよに 祝賀の合理化ぶりを發揮

【東京二十一日發電】政府は七月二日ロンドン會議の若槻、財部兩全權以下各隨員を首相官邸に招き濱口首相以下各閣僚も加はつて慰勞の宴を張ることになつたが、當日は恰も濱口內閣成立一周年に當るので全權慰勞のために擧げる祝杯に組閣一周年祝賀の意味をも合せ合理化振りを發揮することゝなつた

鮮人歸化權問題 意見區々で急速實現困難 間島視察の小坂次官

【間島特電二十日發】小坂拓務次官一行十名は十九日午後七時半龍井着、直ちに內鮮官民の歡迎會に臨んだが二十日朝總領事館を訪ひ岡田總領事より間島情勢一般につき說明を聞きたるのち龍井民會長、東道商民會長その他數名よりの陳情を聞き正午自動車にて局子街へ向つたが語る

在滿朝鮮人の歸化權問題は拓務省にて歸化承任の意見をもち研究のものもあるが省としての意見ではなく斷行までに進んではゐない、南滿洲より來る情報と間島の情報には相違あり南滿方面は歸化承任に傾いてゐるが間島では現に安住するものが反對である以上この問題は急に進展することは困難である、この點は明かに否定しておく

次官一行は午後七時龍井着天圖鐵路で歸り一泊廿一日朝鮮に歸るはず

章民政廳長 間島地方視察

【間島特電二十一日發】吉林省民政廳長章啓槐氏一行は間島視察中二十日正午龍井着、一時より支那官民の歡迎宴に臨み宴會後領事館を問ひ岡田總領事と會談後六時より總領事館にて總領事主催の晩餐會に臨み二十一日朝局子街へ向け出發の筈

道士、苦力に化け共產黨員が潛入 奉天當局血眼で搜査

【奉天特電二十一日發】南方の共產黨員が道士に化けて東北省に潛入した事は既報の通りであるが又復哈爾賓方面から多數の共產黨が道士、苦力、商人に變裝して奉天に入り込んだとの報に接し東北省當局では又も血眼となつてこれが大搜査を開始した右黨員は東三省兵工廠、本溪湖煤鐵公司の破壞、罷業煽動を計畫してゐると

赤化宣傳放送禁止

【奉天特電二十一日發】勞農側がウラジオ及びハバロフスク等に大規模な無電放送局を設置し絶えず支那領土に赤化宣傳を放送しつゝあるので東北政務委員會はこれが取締に苦心研究中のところ今回ラヂオ受話器裝置を有する各戶につき勞農側放送の受話を禁止することゝなり關係官廳にこの旨通令した

營繕事業統一方針 四百萬圓捻出

【東京廿一日發電】行政刷新委員會は廿日午後五時より首相官邸に開會、營繕事業統一案につき審議の結果左の諸點につき意見の一致を見た

一、營繕統一の地域的範圍は內地全體全部（道、府、縣）に擴張すること

二、一般會計のみならず特別會計に屬する營繕をも統一すること

三、建造物の性質或は特殊の事由に依り從來各省に留保せる營繕も原則としてこれを統一すること

四、右三原則には多少の例外を認む

右に依つて捻出し得る財源は年額約四百萬圓の見込みである

沈沒潛艦廿五隻 伊國海軍が引揚開始

【ポーラ（イタリー）廿日發電】イタリー海軍の潛水部隊は過般ポーラ軍港沖合ブリオニ島（歐洲大戰當時アドリアチック海を荒したドイツ潛水艦隊が根據地とした島）附近の海底で大規模の搜索を行つた結果尠くも二十五隻の潛水艦が同島附近の海底に橫たはつて居りその內五隻は三千噸級の大型艦なることを確め得た旨二十日イタリー海軍當局に對し報告を爲した而して右潛水艦はオーストリア軍の敗北に依りアドリアチック海の制海權が完全にイタリーの手に移つた際中立國の港まで逃げ出す機會を失つてしまつたためドイツ海軍省の嚴命に依りその儘自沈したものであつた潛水夫の搜査に依れば大多數は大なる損傷を認めず使用に堪ゆべきものと鑑定されてゐるイタリー海軍では來る七月より引揚げ作業を開始し先づ中型潛水艦二隻の浮揚を試みる筈で若し目下の期待通りに行けばイタリーは濡手で粟の摑み取りで一擧に大潛水艦隊を獲得する譯で各國から注視されてゐる

郵貯の引下げはまだ決定を見ぬ 關東廳遞信局に返電

遞信省では郵便貯金の利下げを行ふやに傳へられ各方面に異常なセンセーションを卷き起してゐるが當地遞信局では直接遞信省より何等の公報に接せずその眞否あるやも不明なので二十日遞信省に

直接電照 しその眞否を確めた處二十一日「何等決定に至らず」との返電が來た由であるが、電文より見て多少論議されてゐるのは事實らしく是非されるも未だ決定を見ないのが眞相らしく觀測される、郵便貯金の利下げは昨年二月種々問題となつたが強硬な反對意見があつて撤回された、財界の整理を徹底的に行ふ爲めと產業の繁榮を善導する爲めには必要とするも當時の銀行利子低下は永久性なりや否や

一時的の 現象でなからうかと杞憂したのは前途に金解禁を控へてゐるからで解禁後にまた昂騰するではないか、庶民の貯蓄機關である郵便貯金利子を一朝引下げた場合これを引上げるに困難である、換言すれば固定的な一時の現象に支配されて引下げるは至當であるや否やといふ點に躊躇した結果からで今回の引下げも根柢が那邊にありや判明しないが地方產業に融通して起つてゐるではないかと遞信局側では觀測してゐる模樣である

給與規定改正の小委員會を組織 けふ滿鐵審調委員會で決定

仙石總裁上京後における臨時業務調査委員會第一回委員會は二十一日午前十時より總裁室において開催されたが、仙石總裁は滿鐵の現給與規定を根本的に改革しやうといふ意向があるらしいので同委員會ではその意向に基き研究することゝなりしため、給與規定改正に對する專門の小委員會を組織し田所能率課長を委員長に委員七名の任命を見るに至つた、廿一日の委員會は右小委員長及び委員の任命で正午閉會したが今後は主としてこの小委員會で給與規定の研究討議をなす筈

兩男會見申込 首相拒絶

【東京廿一日發電】財界不況對策勞働組合法反對、緊縮方針の緩和等に關し政府に進言すべく郷誠之助、團琢磨兩男は濱口首相に對し廿一日會見を申込んだが濱口首相は拒絶した

獨財政長官辭職

【ベルリン二十日發電】ドイツ財界改革案の不成功から辭表を出した財政長官モルデンハウエル氏は二十日朝ヒンデンブルグ大統領より辭表受理の通知に接して閣外に去り後任は暫く未定としブリューニング總理が兼攝することゝなつた

豫備役編入の將官招待

【東京二十日發電】財部海相は二十日午後六時二十日附豫備役仰付られた大谷、清水等六中將、三少將を海相官邸に招き送別晩餐會を催し九時散會した

吉林軍新武器充實

【吉林廿一日發電】駐吉邊防副司令官張作相氏は所部軍隊の新兵器々械應用、精兵主義の見地より獨逸チェック國等に注文中の最新式輕機關銃八百挺一挺に付彈藥一千發宛は去る五月末吉林に到着したのであつたが、右機關銃は省內國防軍即ち步兵四ケ旅、砲兵第十團工兵第一營、騎兵第七營に對し各旅各團本部に各四挺宛、其他には每一個營に十六挺（一連に四挺）

歐亞連絡寢臺券豫約

【ハルビン特電二十日發】去る十五日ハルビンを出發した第六號東鐵急行の歐亞直通連絡列車は東鐵公用の旅客一等車も寢臺券發賣の豫約を認めるとになつた、これは列車滿員の際における便宜である

津浦線は近く禹城迄運行

【天津特電二十一日發】津浦線の旅客列車は山西軍の勢力範圍だけ毎日午前六時と午後七時三十分發の二回德州止りで運轉中であつたが二十日から更に午前八時發禹城行列車を運轉し始めた一方津浦鐵路局は濟南陷落と同時に濟南行列車の編成も準備中で既に鐵道修理隊は急行した

東鐵露人幹部赴奉

【ハルビン特電二十日發】廿一日の故張作霖氏二周忌に當り東支鐵道からエムシャノフ、デニソフ、リセウコウの三氏が弔意のため十九日夜赴奉した奉天では對南、對露問題を協議する筈

重松副領事負傷

【ハルビン特電二十日發】重松副領事は滿洲里より歸哈の途中過失負傷し日本病院に入院加療中

人事

▲伊澤濱雄氏（滿鐵々道部貨物課長）伊藤太郎氏（同聯運課長）市川數造氏（同經理課長）中嶋遞吉氏（同總務部人事課長）市川健吉氏（同檢査課長）土肥顯氏（同地方部庶務課長）栗野俊一氏（同地方課長兼學務課長）淸岡己九思氏（大連第一工事區事務所長）二十一日新任挨拶に各地縣訪

▲眞鍋良助氏（大連市役所總務課長）二十一日新任挨拶をなす

大觀小觀

稅關の爭奪戰、諸說紛々だが事國際關係とあり、役者シンプソン氏の思ふ壺に篏まると限らぬ。

◇

前線の戰況、思はしからずとあつて兵站部の爭奪とは支那の戰爭らしくて面白い。

◇

それで奉天側が南北からの引ッ張り凧。だが奉天側とてもザルもの、容易に本音は吐かず、形勢を觀望し、勝つた方に水を向けるらしい。

◇

今日のところ、蔣は不利、閻、馮は優勢とあるも、大勢から觀測して戰ひは五分五分。

◇

だとすれば支那の政局は曇天のまゝで持ち越し、結局、シンプソンぐらゐを繰るのが關の山か。

◇

不景氣、まさにドン底に入り、方向轉換の聲漸く高からんとす。濱口內閣、岐路に立つ。如何に決せんとするか、一步を誤れば千里の差、戒心を要す。

天氣豫報

廿二日（南西の風）晴一時曇

滿潮 午前六時四十五分 午後六時四十五分

干潮 午前零時十五分 午後零時五十五分

滿鐵南山寮の殺傷犯人 轉山屯支那部落に現る

血痕のついた浴衣着のまゝ百姓家を訪れて 煙草一本を貰ひうけうまさうに吸つて

又何處へか姿を消す

兇暴な格鬪からむごたらしい兇行を演じた南山寮五十八號室の殺人犯人原籍千葉縣香取郡香取村、當時海務協會宿泊の豫備一等機關兵林芳治(三〇)は犯行直後指名犯人として所轄大連署では全市警察署の應援を得、蟻の這ひ出づる隙もなき

警戒網を 張り大捜査に努めたが、杳として手掛りなく、當局では最早犯人は自殺してゐるとの觀測から廿日夕刻より今曉四時半まで山狩り、海岸捜査、空家捜査等に手を延ばしたが依然何等の端緒を得ず事件は迷宮に入らんとしてゐる際、廿一日午前十時大連署司法係へ意外な快報が齎され、非常召集のうへ

第二段の 活動が開始された、即ち犯人林芳治は廿日午前十時ごろ老虎灘街道轉山屯の支那部落に血痕の附着せるヨレヨレの浴衣を纏ふて現はれ、支那人百姓家を訪れて衣類と食事を乞ふたが、衣類も食事もないと拒絶されると「そんなら煙草を一本呉れ」と與へられた一本の煙草をさもうまそうに吸ひ、何れかに姿を沒したといふ有力な聞き込みである、これを以つて犯人は未だ生存してゐることが明かとなつたので、大連署藤井司法主任は

捜査隊を 十班に分ち廿一日午前十一時を期し譚家屯附近の山狩を開始し、沙河口署の應援で老虎灘海岸附近の大捜査を行つてをり、流石の犯人も最早や袋の鼠同樣で今明日中に逮捕の見込みである

開港記念博 今秋長崎市で

長崎市では東洋日の出新聞社の主催にて來る九月七日より十月十二日まで同市浦上三菱用地で開港三百六十年記念國産奬勵博覽會を開催すると

滿洲神職會 けふ第二日

滿洲神職會第二日は引續き廿一日午前九時より滿鐵協和會館にて開催、御影池關東廳學務課長、滿鐵各關係者等列席のうへ滿鐵囑託岩間德也氏の「關東州及び滿洲各地の歷史および傳說」と題する講話を聽き終つて同十一時頃閉會した、尙今回の大會に出席せる一行四十二名の神職は同日午後より大連各神社の參拜並びに市中見學をなし二十三日赴旅、同地戰跡見學並參拜を終へて奉天に向ひ同地にて解散の豫定であると

南山麓に狼 養鷄の被害頻り 近く裏山を狩立てる

最近市內南山麓社宅街にしばしば狼が現はれ、家畜の被害頻々としてあり附近の住民に非常な恐怖を與へてゐるが、廿日午後八時ごろ市內久方町八番地三菱社員松本福松方の鷄舍に小牛の如き狼が突如現れて同家の雞四十羽を食ひ荒し南山に逃げ込んだ、この騷ぎに社宅街の恐怖は一層高まり大連署に狼召捕方を願ひ出たが、前日も松本方の隣家岡田氏方の裏口に現はれて鷄十數羽を食ひ荒したこともあり、捨置いては人命に危害を加へぬとも限らぬので近く南山一帶にかけ大々的狼狩を行ふことゝなつた

壯烈！滿洲最初の 滿鐵中等學校聯合演習

三日間に亘り鞍山・湯崗子附近で 駐劄隊からも參加

滿鐵中等學校生徒の聯合演習は學校教練向上のため多年學校當局その他から希望されてゐたところで經費關係その他の理由により實現をみなかつたものであるが、來る七月一日より三日間にわたり鞍山および湯崗子附近を中心に左の如き陣容で滿洲最初の壯烈な中等學校生徒の聯合演習が實施されることゝなつた、參加者は左記各中等學校四、五年生全部(約七百名)に海城の野砲兵第廿二聯隊より一個中隊、馬匹約六十頭野砲四門、觀測車一輛と大石橋獨立守備隊より將校以下七十名、重機關銃一小隊、馬匹二十頭が參加する筈である、演習は一日午前七時開始、三日午前七時終了、宿泊は全部露營である

▲南軍 鞍山、安東、撫順の三中學校生徒及び砲兵中隊、輕機關銃隊▲北軍 奉天中學校、長春商業學校生徒および重機關銃隊▲統監部 地方部長、學務課長、學務課員二名、關係學校長、配屬將校および關係學校職員若干名(奉中校長を準備委員長とし各配屬將校を委員とす)

愈よ今晩七時半から 音樂と舞踊の夕 本社主催、協和會館にて

リレー大會出場 奉天側選手 醫大、教專を中心に編成

【奉天特電二十一日發】廿二日午前九時から撫順において擧行される第一回全滿リレー大會に參加すべき奉天側選手は醫大、教專を主力とし、それに二、三名の市中選手を加へ左の如き陣容を以て同日午前六時半發列車で出發することになつた

▲百米、今井、光野、渡邊、宮田、廣瀨▲四百米、宮田、橋爪、今井・溝口、吉岡、佐藤清▲千五百米、成毛、森崎、鹽崎、橋爪、林、仲秋、大重▲高障碍、晴山、川野、新見、比企、庄司、後藤▲一千米メドレーリレー、今井、光野、宮田、比企、渡邊

▲三千米チームレース、佐藤清、成毛、森崎、鹽崎、林、仲秋▲砲丸投、川野、後藤、和田、伊藤、中西▲圓盤投、川野、伊藤、和田、中西、後藤▲槍投、川野、伊藤英、曾根、渡邊、晴山▲走高跳、糸永、晴山、河野、奧坊、高原▲走高跳、野田、後藤、渡邊、宮田、奧坊▲棒高跳、伊藤、宮田、和田、野田▲役員、木谷、十川、永田、齋藤、川村

皇太后宮の行啓を仰ぎ 華かな御前演奏會

けふ上野東京音樂學校に於て 新樣式で舞踊を台覽に

【東京二十一日發電】上野東京音樂學校では二十一日皇太后陛下の初の行啓を仰いで御前演奏會を催した、この朝皇太后陛下には午前九時御所出御、九時二十五分職員學生奉迎裡に同校著御、先づ便殿にて御先着の秩父宮妃殿下ほか十一方に御對面、乘杉校長以下勅任教授に拜謁を賜はり同五十分奏樂堂に出御先づ寶生英夫氏等一同によつて能樂「鷺」が演ぜられ、次で吉住小三郎一門の長唄「安宅」清元延壽太夫の清元「隅田川」が續いて演奏された、最後に長唄科生徒片山百合子(片山義勝氏令孃)の「京鹿ノ子娘道成寺」は本衣裳のあで姿に三味線、囃の生徒教師は椅子に掛け、唄は立つて唄ふといふ新樣式のものであつた、かくて御對鑑後陛下には高野辰之博士より邦樂及びこの日の演奏曲目につき御講話を御聽取、午後二時より洋樂に移り眞篠教授のラインベルゲルのソナタ(作品九八)のオルガン演奏後、同校管絃樂員百餘名がベートヴエンの英雄シンホニーを、更に澤崎囑託は同上ピアノ獨奏コンチエルト第一樂章を演奏、かくて御小憩遊ばされ三時三十五分より最後を飾るシャールス、ラウトルップ指揮、長坂好子教授(ソプラノ)齋藤靜子(アルト)等の四重唱、生徒合唱、同管絃樂シューベルトの變イ調「ミサ」を聞召され四時二十五分入御同四十分御還啓あらせられるはずである【寫眞は台覽に供した片山百合子孃の京鹿ノ子娘道成寺】

末廣の管理人 情夫と駈落

市內逢坂町一五〇番地井村勝太郎方第二末廣樓管理人白川ふメノ(二)は、二十日午前八時ごろ現金二百圓、ダイヤ入指輪ほか貴金屬衣類等價格約二千圓を携帶し、卅二三歲の情夫と共に逃走したが、沙河口方面より駈落する形跡があるので大連署よりの手配により沙河口署では目下捜査中

市內荒しの 支人泥棒逮捕

山東省生れ當時住所不定張作成(三〇)は昭和二年十二月ごろ市內信濃町八三龍屋洋服店より洋服生地約五百圓を窃取したほか、市內及び香爐礁方面にて多數の窃盜を働きその後安東の支那軍隊に入隊してゐたが最近飄然と歸連し、廿日午後五時ごろ市內橋立町露天市場內を徘徊中小崗子署の齋藤刑事に逮捕された

佐藤選手敗る クインスクラブ庭球准決勝で

【ロンドン二十日發電】クインスクラブ庭球選手權大會シングルス準決勝で佐藤選手は左のスコアーで敗れた

アリソン(米) 九―七 七―五 佐藤

歸還兵離連期

廿日陸軍運輸部よりの報告によれば第十六師團看護卒並に工卒事務卒約二百四十名は來る七月一日香港丸にて、同じく關東衞戍病院除隊看護卒醫工卒約七十名は來る七月十一日うらる丸にてそれぞれ內地へ歸還する事となつたと、尙乘船は午前九時乘船前の休憩所は埠頭構內待合所をこれに當てる

大連郵便局 落成祝賀會

來る廿八日大連遞信局では大山通りの新築大連郵便局廳舍の落成祝賀會を開くが、同時に午前十時から遞信展覽會を開催する

園公快方に赴く

【興津廿日發電】西園寺公の容體はその後恢復著るしく昨今は室內散步も出來る位になつたので七月十五日ごろ御殿場に靜養することゝなつた

篠田實 沿線巡業日程

瓦房店 廿日　奉天 廿一、廿二日
撫順 廿三、廿四日　營口 廿五日
鞍山 廿六日　遼陽 廿七日
長春 廿八、廿九日　哈爾賓 卅日、一日
四平街 二日　開原 三日
鐵嶺 四日　本溪湖 五日
安東 六、七日

上京委員入京

昭和製鋼所州內設置運動委員石本鏆太郎、小澤太兵衛、篠崎嘉郎の三氏は十九日夜着京した旨、二十一日田中市長宛入電あつた

福田畫伯個人展

滯歐一ヶ年餘、最近歸連した福田義之助氏は二十三、四の兩日滿鐵社員俱樂部で、二十八、九の兩日北大山通り大每館にて滯歐記念作品展覽會を開催すると

專賣局を設け 外國燐寸を排斥

自國品保護のため 張財政廳長が計畫

【奉天特電二十一日發】支那製燐寸と瑞典燐寸トラストとの競爭問題はなほ解決せず、支那官憲は瑞典燐寸に對し不法なる壓迫を繼續してゐるが財政廳長張振鷺氏は徹底的に外國製燐寸を排斥して自國製品を保護するため燐寸專賣局を設立すべく既にその草案を東北政務委員會に提出認可を求めてゐる

大連タクシー界 多年の懸案解決す

二十一日附の廳報をもつて 强制組合法發令さる

オール大連タクシー業者が豫て關東廳に請願してゐた強制組合法の施行は廿一日附廳報を以つて發令された即組合法中の十五條の三に組合の認可ありたる時はその地域內に營業所を有する者は其の組合に加入することを要すとあり、この條文によつて全市六十二軒のタクシー業者は强制的に組合加入をしなければ營業が出來なくなつた譯で、從つて賃銀の統一、取締方法の公平を期することが出來、紛糾絕えざる大連タクシー界も法規によつて統一されることゝなつた

斯界發達のため 喜びに堪へない 今後は營業の合理化に邁進 振興組合側の談

右につき大連自動車振興組合では語る

お蔭で多年の懸案が解決し、タクシー界發達のため慶賀にたえません、これで從來タクシー界紛糾の原因をなしてゐた料金の無統制狀態も認められ法規によつて統一されることゝなるから橫紙破り式の無謀な競爭は出來ない、從つて自動車營業の合理化を圖ることが出來るので今後は車體の改良、交通事故防止、運轉手の待遇改善又は

優秀な サービスといつた方面に意を注ぐことが出來ます何れ強制組合の設立に關しては近く總會を開いて決定しますが料金は現在殆んど全市に亘つて統一されてゐるから一部の改正を見るであらうが大體値上げも値下げも無いだらうと思つてゐる

征歐學生選手 哈市で練習

【ハルビン特電二十日發】國際學生オリムピック大會に參加する織田、木村、吉岡、住吉その他一行十六名の代表選手は廿五日ハルビン通過シベリー線で征歐の途に就くが、午前八時着哈から出發までの午後四時まで約八時間一行は當地運動場で練習を行ふと、露支人等も一行の來哈を心待ちに待つてゐる

臨時競馬 けふから開始 第一日目成績

星ヶ浦臨時競馬第一日は廿一日午前十時より開始された何分休日でないため入場者も比較的少なかつたが回を重ねる毎に觀衆も數を增し、第三レースに番狂はせがあつて午前中は第四競馬で終つた、勝馬及び配當左の如し

▲第一競馬(春抽)千八百米、第一着小錦(足立騎手)二分卅六秒一第二着春月(首)第三着勝(四馬身)配當十圓

▲第二競馬(各抽)二千米、第一着雷音(田中仁騎手)二分四十六秒第二着源(首)第三着水天(大差)配當十一圓

▲第三競馬(新古呼)二千米、第一着大連(打田騎手)二分三十八秒第二着月星(二馬身)第三着松島(三馬身)配當四十二圓五十錢

▲第四競馬(春抽)千八百米、第一着張騫(福島騎手)二分卅秒四、第二着有明(二馬身)第三着勝見(半馬身)配當十七圓三十錢

艶色生膽秘譚 (149)

伊藤松雄作　河原緑亀太郎畫

辻斬（二）

「あ、欣彌！」

妙香はギョッとして弟を制した

が、

「市巫女どの、いま一度生口寄せて頂きたい！」

欣彌の瞳は、するどく輝いてゐた。

「よろしゆうございます」

何げなくお力は再び祈念の形をとつた。

「右近殿でござるか？」

欣彌はまちかねたらしくよびかけた。

「おゝ！」

「右近殿でござるか！」

「いや——はアてお間違ひではござらぬか、某は左近でござるよ……」

妙香と欣彌とは唖然とした。

して見るとさつき口寄せに現れた辻斬の左近とは何者であらう？

「どちらにお住居なされます？」

「ふ、ふ、住居の儀は申されぬ、いまは生命にもかへやら新しい戀に

「どこまであの妖婆が秘術とやらを信ずればよいのでござらう、御姉の權三とやらが申す言葉のまゝにはるばるこの樣な田舍まで出てまゐつたことなれど」

「ほんに、それもこれも今宵をまたねばなりますまい、あゝ、はやく日暮れになればよい」

縁に左近樣はまこと結ばれておいでなのであらうか、それともいま口寄せに現はれた如く、右近が左近樣の名を僞つて居るのであらうか、いづれにせよ、寸刻の間も早く左近樣にお眼にかゝらねばならぬ、吉原堤にと仰有つたが……」

おゝひは千々に亂れるばかり、欣彌とても妙香と變りはなかつたと見え、姉を見やるその瞳は昂奮のあまりか上血して赤く涙あふれてゐる樣子だつた。

「甚だつかぬことをお伺ひいたしますが、只今仰有つた宮川右近樣とやらは？」

お力の言葉に、欣彌は首をふつた。

「その儀何ともお答へは申上げかねまする」

妙香は謝禮金を前へさしだすと厚く禮を述べてお力の家を出た。

「姉上、吉原堤へまゐりませう」

「——」

黙つてうなづく妙香の顔は異樣に緊張していた。

妙香は空を仰ぎあげた。まだ陽はたかい——

のために、明日をも知れぬ危ふい淵瀨を渡つて居るのぢや……」

妙香は總身、固くつめたく緊張させ、欣彌は膝におきすへた握りこぶしをふるはせてゐた。

と、お力は、半眼にしてゐたをパッチリ見開いて、ホッと吐息し額の汗もぬぐはず、

「お望みの方に逢はれましたかな？」

氣づかはしげに訊いた。

それもその筈、右近と云へば已が離室にかくれ住む浪人、しかも女嫌の相、その面貌にまざまざと現れたをいまもいま案じてゐた處である。

しかもその右近をさがしあぐねてゐるらしいこの姉弟づれ、しかも姉と覺しき人の面貌にはあられもない戀難の相が認められるではないか？

妙香は下うつむいてゐたが眼がしらににぢんだ涙をそつと拭つた。

戀難ふ左近は辻斬三昧に耽つてゐるらしい——仇とねらふ右近は……いやこれとても自らは左近だと名告つたばかりか、新しい戀を求めてと云ふ……

「あゝそれではあの長太が申した昨夜も昨夜あのやうに意氣ごんでゐた血汐、そしてお賊とやら申す女妖、すべてをつなぐたのしき

「いつたん宿へ戻り、日の暮れをまたねばなりますまい、が、姉上私はまだ左近樣をお信じ申して居ります。あのやうな無頼漢の徒にも似た仰を承はらうとは思ひもよりませんでした。が、疑はしいは右近めぢや」

欣彌は埃ふかい街道をいらだたしげに蹴つた。

夏の夜に爽かな今宵の催し

セロとソプラノとダンスで 協和會館に人氣集る

高勇吉氏の世界的セロの獨奏尖端的歌手としてわが樂壇の耳目を欹てゝゐる關鑑子孃のソプラノ獨唱異國情緒の豐なヘティー高夫人の舞踊——この珍しい顏觸れに集る大きな興味と期待を以て迎へられた本社主催大連滿鐵社員俱樂部後援の「音樂と舞踊の夕」は愈々今夕七時半から協和會館に於て爽かな夏の夜にふさわしい催しとして各方面の人氣をわき立てゝ開催されるが、讀者は本紙刷込みの優待券を持參すれば一般會費二圓を一圓五十錢に割引されるから今秋まで臨時休館する協和會館に於ける音樂會のお名殘としてもこの陣を逸せず奮つて參會されたい

キネマと演藝

出演者招宴

今夜の「音樂と舞踊の夕」に出演する高勇吉氏夫妻、關鑑子女史及びその關係者を本社々長は廿日午後六時より常盤登瀛閣に招いて招宴を張つたが、高勇吉氏と關鑑子女史は音樂學校時代の同期生であるため昔の思ひ出話やいろいろな失敗談に花が咲き和氣靄々として快よい集ひであつた

日本映畫取引所の里井秀三氏が滯連してゐる上にマキノ映畫の行方が不明▲そこでソラ又始つたのが軍師の策謀、氣のきいた化物はもう引込む頃だとも言ふ人があるる▲これを聞いた口のよくないのが化物屋敷を早く改築したら問題は一掃されるさ▲この頃の不景氣迫拂ひに映畫館までが町廻り、そのうちにジンタで呼び込みをするだらうと言へば▲映畫館負けて居ず、尖端を行く大辻司郎だつてジンタの樂長になる世の中だ▲帝國館が「父」で演藝館が「三人の母」それもその筈で松竹と帝キネだもの

懸賞募集

問題 日活映畫『この母を見よ』と組合す時代劇の題名？ 期日？

締切期日 六月廿五日限り

賞品 一等賞金側懷中時計（一名）二等賞金側腕時計（一名）三等賞クローム側腕時計（一名）等外大日活入場券（百名）

主催　滿洲日報社演藝部

音樂と舞踊の夕
讀者優待割引券
六月廿一日午後七時半滿鐵協和會館に於て本券持參者に限り一圓五十錢
主催　滿洲日報社

ラヂオ

大連 JQAK

六月廿二日午後七時卅分

▲講話「正當防衛」小野實雄

▲ソプラノ獨唱（一）富士山見たら稿本國彥作（二）城ケ島同（三）サンタルチヤ（ナポリ民謠）（四）セレネード、トスチー作、關鑑子伴奏村岡樂堂、以下大連劇場より連絡放送

▲劍劇「沓掛時次郎」遠山滿一座場景（熊谷宿木賃宿の場）（明神の森の大亂鬪）（熊谷堤の朝風）沓掛時次郎（遠山滿）六ツ田三藏の妻おきぬ（小原小春）宿主人八丁畷の德兵衛（横山克人）大野木百助（大林清三郎）苫屋由太郎（島田章）子供太郎吉（中田敏子）（鈴木與喜太）其の他博徒大勢

東京 JOAK

六月廿二日午後六時廿五分

▲落語「星野屋」春風亭柳櫻

▲三曲「船の夢」尺八荒木右童、三絃ふけ田きく子、箏川田登光子、同榮美鈴、三味線同巫春、芳村伊登

▲長唄「軒端の松」唄　杵屋なを

▲獨唱とピアノ（一）獨唱歌劇トスカトスカの詠唱、プッチニー作（二）ピアノ獨奏（イ）かいぎやく曲、ショパン作（ロ）マスヘラー作（三）獨唱リヒアルト作（イ）夕暮の夢（ロ）枕頭の上にブラース作（ハ）驚に（ニ）セレナード、田中なほ子、ピアノ山田菊江

滿洲日報

社說　滿蒙の開發と滿鐵の前途

滿鐵第廿九回の株主總會は二十日、東京において開催され、豫想の如く無事終了したやうである。而して仙石總裁は總會の席上において最も率直に東支鐵道または支那側鐵道との利害關係を說明し株主に對し安心を與へたものゝやうである。滿鐵、昨今の收入減に對し世間やゝもすれば滿鐵獨自の收入減の如くに誤認し多少悲觀說をなすものなきにあらざるも吾人の觀察を以てすれば之れ世界經濟界の事情と而して滿蒙の實相に暗きの致すところなりと做さゞるを得ぬのである。世界的の不況といふことは黃金國を以て鳴つてゐるアメリカさへも過般、株主市場に大恐慌の聲を聞かざるを得なかつたほどである。まして支那において事業を營みつゝあるものは、この世界的なる一般不景氣に加ふるに銀價崩落の煽りを被つてゐることを知らねばならぬ。この環境の下にありて滿鐵のみが世の不景氣から超然たり得ぬことは理の當然ではあるまいか。若しこれが財界普通の場合であつたならば滿鐵の收入は依然として堅實なる步みを辿るべく、否滿蒙の加速度的開發の恩惠を受くることは期して待つべきであらうと思ふ。

◇

滿蒙の產業開發は全く革命的ともいふべく、加速度的に發展し來つたのである。然るに滿蒙の廣大なる未だ容易に飽和狀態に入るべしとも思はれず、未開の地方は徐々開拓され、相當に開拓せられたる地方は複雜化して多少、集約的に開發され行くとは眼前に展開されつゝある滿蒙の情景であるといふことが出來やう。この事實は滿鐵および東支鐵道の單一線のみを以て交通機關は充分なりとして滿足し得ざるところのものではあるまいか。いはゆる培養線なるものゝ敷設が要求せられるゆゑんであつて支那の環狀線なるものも結局は幹線に對する培養線となることは地圖を案じて說明するまでもないことである。而して右の結果は結局、大連港の繁昌を將來すべくまた浦鹽港の繁榮ともなるのである。而して支那側が目下、鋭意、計畫中であるところの葫蘆島築港なるものが五年後に、あるひは十年後に完成するとして、その結果大連港の繁榮を葫蘆島築港が奪ふが如く考ふるものあらば、それこそ杞人が天の落下するを恐れた以上の憂慮なりと斷ぜざるを得ぬのである。大連港はソンなに貧弱なるものではない。否、この滿蒙は時々刻々發展しつゝあるところの滿蒙は一ツや二ツの葫蘆島築港くらゐが出來たからとて少しく脅威を感ぜしむるほど貧弱なものではないのである。五年後か十年後にあらざれば二百萬噸乃至三百萬噸程度の計畫が實現せらるゝぐらゐのものであれば滿蒙の經濟的發展は却つて物資生產の超過に困しみ輸入港の狹隘を感ずることなしとも限らぬ。

◇

要するに滿蒙の產業開發は幾何級數的に發展しつゝあるのであつて交通機關の整備と交互的に原因をなし結果をなし異常の發達を遂げつゝあるのである。この事實に到しては環狀鐵道を云々し東支鐵道又は葫蘆島築港などを云爲するは全く杞憂に過ぎぬと思ふ。交通機關は相互的に共存共榮であらねばならぬ。かくいへばとて勿論、滿鐵、今日の場合としては世界的不景氣、銀價崩落に當面するの現實よりして當然に出來るだけの整理節約を必要とすることは自明の道理といはねばならぬ。たゞ右の如き特殊の事情、異常の時代に遭遇したからとて、それがために徒らなる悲觀論を敢てするが如きは吾人の採らざるところである。吾人は必ずしも無理に樂觀せよとはいはぬ。滿鐵の將來に對し吾人は樂觀もせず、また悲觀もせず、たゞありのまゝの情勢を認識し徒らに杞憂するが如き愚を演じてはならぬと信ずるまでである。甘井子築港、鞍山製鐵所、撫順製油工場等、これまで滿鐵としては支出一方のみであつたものも今期以後において漸次、收入の數字を示し來るべく世界的不景氣と銀安の一般的情勢は全く已むを得ずとして財界にして一陽來復せば滿鐵の前途も實に洋々たるものありといはねばならぬ。

軍令部案に基き新國防計畫樹立
財部全權より軍縮問題を說明
きのふ海軍大會議

【東京二十一日發電】大元帥陛下直接の機關たる海軍大會議は二十一日午前十時半より海軍省內大臣室に開催財部海相、谷口軍令部長を始め各艦隊司令長官、各鎭守府司令長官、各要港部司令官等出席(濱野馬港要港部司令官缺席)財部海相よりロンドン會議の經過特に三大原則を完全に達成し得ずして調印せざるを得なかつた事情を述べ更に統帥權の解釋に關する覺書問題並びに軍令部長更迭の經緯を說明して諒解を求めたる後谷口軍令部長起つて挨拶を述べ條約兵力量に依る國防缺陷の補充につき軍規軍略上より意見を吐露した、依つて右軍令部案を基礎として新國防計畫樹立の協議に入つたが根本趣旨において軍令部案を承認するに決し正午散會直ちに海相官邸における午餐會に臨んだ

軍縮經過を說明　海相より直轄部下に

【東京廿一日發電】財部海相は廿一日午前九時省內大臣室に直轄部下たる小林次官以下本部長、局長學校長等を召集し正式にロンドン會議の經過を報告した後加藤前軍令部長との統帥權に關する覺書並びに軍令部長更迭問題についても諒解を求め最後に協定兵力量に依る國防缺陷補充は目下谷口軍令部長の下にて鋭意研究中であるが大體國防の完全を期し得る計畫が立ち得るやうだからこの點意を安んじてその任務に盡されたいと述べ十時散會した

國防計畫の目安つく　財部海相語る

【東京二十一日發電】海軍首腦會議後財部海相は左の如く語る

今日の會議では自分から時局に處する方法、態度につき話を爲し谷口軍令部長からその所信を述べられた、その席上において各司令長官、各要港部司令官から意見は出なかつたが各自肚の中では思ふ處があらうと思ふ、新國防計畫の大體の目安はついたが豫算を伴ふ點やその他詳細の點はまだ〳〵これからである兵力量を審議すべき軍事參議官會議を開くかどうか今の處何にも考へてゐないそれはこれから決める問題である、ロンドン條約の樞府諮詢は暑中休暇後近く

御諮詢奏請期　協議　ずく〳〵しては居られぬだらう

【東京二十一日發電】江木鐵相は二十一日午後四時濱口首相を官邸に訪ひロンドン條約諮詢に關し海軍の新國防計畫並に樞府方面の意向を參酌しその奏請期につき種々意見を交換した

三相時局要談

【東京二十一日發電】江木鐵相は二十一日午前八時財部海相を私邸に訪ひ時局問題につき要談四十分にして辭去し續いて午前十時五十分外務省に幣原外相を訪問しロンドン海軍條約樞府諮詢に關して打合せを爲した

內地の鹽値下げ　愈よ明年より實施

【東京廿一日發電】本年一月一日より實施された全地收納鹽の賠償價格は百斤當り平均十六錢の引下げとなつてゐるに對し賣渡價格は平均十錢の引下げにして尙引下げの餘地あり政府手持鹽の處分が付いたので愈々來る十二月賣渡し價格を八錢乃至五錢方引下げ一月一日より實施すると

埃及新內閣

【カイロ二十日發電】イスマイル シドキー・パシアはエジプト新內閣を組織し首相兼內相となつた、新首相はワフド黨の領袖で嘗てエジプト獨立運動に關しイギリス官憲の爲流罪に處せられた事がある

滿鐵總會風景　仙石總裁の議長ぶり

◆…【東京電二十一日發】廿日の滿鐵株主總會は仙石總裁就任以來初めての總會だ、仙石さんの議長ぶりは果してどんなものだらうさういふ興味が誰の頭にも浮ぶ、株主、社員、新聞記者等々、誰の頭にも「やるぜ、今度は色々の質問が出るぜ」「聽きたくてウヅウヅしてゐる連中がゐるぜ」「イヤあの先生等は大部分をお訣ひ株主だよ、ナニいふものか、」「でもそれ見給へ、何か用意してゐるから」「フン少しはやる積りかナ」「いや御定連の總會屋だ、ナニやるものか」と開會前の廊下で喧とり〴〵

◆…二時五分、老總裁が入つて來ると、われるやうな拍手、一段高い議長席に悠々と据はる、やゝ緊張向きに――、そして議場內をズッと睨め廻す、甚い顏だ、傲慢のやうな眼だ、場內の眼は一齊に老議長の一身に集まる。一分、二分そのまゝシーンとしてゐる

◆…だが、議事は至つて平凡、總裁の演說、神鞭理事の營業報告、型の如くスラ〳〵と進む、例によつて草稿など讀まぬと頑張つた老總裁も流石に大事をとつたか、草稿片手に諄々と朗讀する、低い抑揚もないと思ふうちにアッサリと濟まして了つた

◆…所がイザ株主の發言を許すといふ時になつて、場內は俄然緊張して來た、株主一同は全く完全に壓倒された、雷總裁の面目躍如だ

◆…立ち上つてニヤッと手をつき出す、サア來いといふ身構へ、叱りつけるやうな答辯、それでゐて不思議に反感を買はない、立つ株主も、立つ株主も總裁の努力に感謝してゐる、總裁の手腕、力量に期待してゐる、誠に以て妙な光景だ

◆…かういふ風に議場をのんでかゝつてゐた總裁にもたゞ一つ失敗があつた、それは一株主の質問をした時だ、しかしそれには亦それだけの理由があつた、その種明かしをするとかうである

◆…ツイその前日、上京途次の總裁を車中に迎へた新聞記者連、色々な質問を浴びせかけた中に「拓相、滿鐵總裁を叱りおく」の一條即ち例の鞍山製鐵改良工事遲延問題を一記者が質問したものだ「それは一體何ぢや」と總裁、すると一記者が取違へて「製鐵所の機械が腐るさうで」と口を出した、そこで總裁はこれを昭和製鋼所の機械に對する非難と解釋したらしいでそれを訂正しない中に汽車が着いたが、そのことが多少頭に殘つてゐたらしい、近頃無理もない間違ひといへるだらう

海關事務は便宜上總領事館で代行
場合により軍隊出動

【天津廿一日發電】通商貿易の支障を免れる爲め臨時的便法として總領事館が一切の海關事務を代行する事となつたが貨物の積卸し場所は主として英租界と佛租界である爲め問題なきも日清汽船と大連汽船の發着は支那側が管理せる[illegible]ドイツ租界である爲め場合に依つては軍隊を出動せしむる事となつた又商船の白河航行には日英米佛の軍艦がそれ〴〵警備又は護衞する樣な事態が發生するやも知れぬと見られてゐる

形式的抗議で反省を求むるか
外交團の應急對策

【東京廿一日發電】南京政府の天津、塘沽、秦皇島海關閉鎖に依り閻錫山氏側は各方面より失職中の稅關吏を狩り集め海關の再開を急いでゐるが閻氏より天津稅務司に新任されたシンプソン氏は二十日午後五時日英米等の天津領事に新稅關再開方は船舶の出入手續は領事館內で取扱はれたいと申込んで來た、然し山西側が稅關再開の場[illegible]案を見出すことゝなるものと見られる

取扱中止を命令
北平の我公使館より

【北平廿一日發電】日本公使館は天津總領事館が海關閉鎖に對する應急處置として領事館の手で海關事務取扱を開始せるに對し本省よりの訓電あるまで右取扱を中止すべしと命令した

邦商は當惑

【天津二十一日發電】天津海關はシンプソン氏が新採用の吏員二十餘名を以て今朝九時より門を開いたが各國側は昨日より引續き領事館で通關事務を取扱つてゐる然るに率先して海關事務を始めた我領事館は北平公使館より中止命令ありしも本省よりは訓電なきため當惑の態で日本商人及び海運業者は貨物引取不能で政府の決斷速かならんことを祈つてゐる

塘沽、秦皇島の海關も停止
山西派の壓迫を豫期

【天津二十一日發電】天津海關閉鎖に次いで塘沽、秦皇島に在る海關も山西側の壓迫を豫期し昨日より事務を停止した

新吏員を採用　形式上執務

【天津二十一日發電】シンプソン新稅關長の手に依つて新吏員十數名採用され海關は午前九時開門形式上[illegible]開始したこれに對する[illegible]態度は未定であるが當分領事館で海關事務を代行する[illegible]の手に依つて新吏員を採用し稅關事務を一兩日中に開始する、然し若し列國側の干涉に依り天津にて執務が出來なければ最後の手段として海關を塘沽に移送の決心を持つてゐる

頑張れば全吏員罷免　天津稅關長語る

【天津二十一日發電】新稅關長シンプソン氏は語る

罷業は最初から覺悟してゐた事で彼等が飽く迄も頑張るに於ては全吏員を罷免し吾等[illegible]

出勤者優待

【天津廿一日發電】天津警備司令、市長、海關監督三名は連名を以て「海關事務の停頓を許さず從來の海關吏にして廿一日出勤せば凡ゆる優待條件を保證す缺勤者は即日免職の懲罰に附す」旨を示した

前稅關長逮捕要求

【天津二十一日發電】天津市長はイギリス總領事に對し稅關罷業の責任者たる前稅關長ベル氏の逮捕方を要求した

外交團は不干涉

【北平廿一日發電】外交團主席オランダ公使オーデンディッ氏は海關問題につき左の如く語る

天津海關問題が如何なる展開を見るとも外債擔保に影響なき限り外交團としては支那の內政問題として干涉しない方針である從つて外交團會議も目下のところ開催する準備はして居らぬ

西北軍は武漢へ積極的進擊
先鋒部隊に前進命令

【北平二十一日發電】湖南方面の形勢變化を機とし西北軍は武漢に向つて積極的に進出するに決し馮玉祥氏は平漢線の先鋒部隊に對し前進命令を下した

湖南中央軍　頗る苦戰

【漢口二十一日發電】湖南に進擊した廣東軍六十師蔡廷楷、六十一師蔣光鼐の兩師は攸縣、茶陵一帶で廣西軍のため挾擊され苦戰に陷り、何鍵氏に急を告げ援兵を求め何鍵氏は又漢口行營にこれを轉電し來り武漢軍の救援を請ふた

濱口首相引籠る

【東京廿一日發電】濱口首相は一兩日來右足神經痛を病み爲めに廿一日の鎌倉別莊行も中止し一切の訪客を避けて引籠り療養中である

南京政府の蒙古懷柔政策
蒙古代表會議の結果は如何(5)
ハルビンにて　一記者

蒙古民族はいづれにしてもソウエート聯邦か中華民國かどちらかによつてその存在を認識されねばならない宿命的環境をもつてゐるのである、世界を脅威した偉名は永遠に歷史的ページを飾るのみで滿足せねばならぬであらうか？

◇

支那兩國の間に介在せるこの小民族に對する兩國の對蒙政策を比較するならば外蒙の獨立を承認したソウエート聯邦の蒙古民族指導は遙に支那の搾取政策よりは優つてゐることを再設せねばならない、この點については內蒙六盟の總代表として山西に閻錫山氏を訪問した德王、昭烏達盟代表吳鶴齡兩氏の言を引用せねばならぬ、吳氏は

內蒙は現在六盟に分れ東三盟は昭烏達、卓斯圖、哲里木、西三盟は伊克昭、烏蘭察布、錫林郭勒に分れいづれも統治辦法の制定されることを冀望してゐる、然るに外蒙の現狀は既に中國政府の威令及ばず、外蒙の獨立は寧ろその罪中國政府にありと斷ぜざるを得ないは甚だ遺憾である、中國の立場から內外蒙古を見れば外蒙は第一の牆壁で內蒙は第二の鎖鑰である、第一の防禦陣營は赤派青年黨の洗禮を受け、最近外蒙喇嘛に粉裝した乞食が內蒙に潛入し赤化宣傳をしてゐるが清朝以來民國政府は何等具體的辦法を講ぜず、南京革命政府の樹立はやがて蒙古民族に對する政府の最善の辦法があると信賴してゐたに對し事實は全然裏切られてゐる蔣介石ですら蒙人を外人と同樣に觀てゐるのである

と慷慨悲憤の辭を漏らしてゐるのであるが、これによつて觀るも中國の對蒙政策ソウエート聯邦のそれに及ばないものであることが立證されるであらう

◇

白雲梯、白雲航兄弟兩氏が內外蒙古の現狀を說き內蒙の危機を絕叫してゐるのも要するに吳鶴齡氏の說明と百、五十步に過ぎない同一軌道にあり對蒙政客、中央政府及び東北政權の懷抱してゐる蒙古政策は抑せずしてソウエート聯邦のインターナショナルに對抗するに三民主義の旗幟のもとに同化運動を起すことを前提とした意見に一致してゐる、蒙古民族を自覺せしめる文化向上には勿論反對であるのだらう、中華民國も稱して西藏を我狀態とした思想は依然として漢人種のもつ矜持であるのだから

◇

この異る露支兩國の思想潮流に浮動してゐる蒙古民族はソウエート聯邦と外蒙政府の修交關係恢復の條約(一九二一年)が儼として存する限り外蒙は中國の羈絆から脫し獨立の聲明を取消さないのは必然で、如何に露支正式會議により外蒙問題が解決しても中國の對外蒙關係は實質的に何等の効果を齎すものではない、唯內蒙古が今日の如き支那の羈絆を脫しない搾取同化策により一步も進化の道を辿らないならば外蒙と內蒙の青年黨が聯絡して蒙古共和政府の樹立を宣言する日あることを牢記して置かねばならぬだらう(完)

五品の資本半減
大株主會にて決議

大連五品取引所では既報の通り減資額に對する理事者間の意見の不統一から株主の意向を徵するため二十一日午後三時から大株主會を開き二十餘名參集協議の結果滿場一致を以て資本金を二分の一に減資することを妥當なりと決議し右を直ちに在京中の櫻內理事長に打電したが二十三日まで回答なき時は整理期日も切迫するので適當の處置に出ることに申合せたと

東鐵土地整理

【ハルビン廿一日發電】東鐵土地部ではハルビンにおける土地の整理に着手したが、モスクワにおける露支交涉の結果、土地局內部の一大整理あることを豫測しその準備であると見られ空地で必要なるものは東鐵經營上家屋其他倉庫を建築する方針である

太田關東長官　きのふ首相訪問

【東京特電二十一日發】太田關東長官は廿一日午前九時半首相官邸に濱口總理を訪問し、歸任につき挨拶旁々主管事務の要談をなし三十分にして辭去した廿二日午前九時二十五分發歸任の途に就く筈

永代氏歡迎會

在滿新聞通信社有志は二十一日午後六時半より市內扇芳亭において目下來連中の新聞研究所長永代靜雄氏及び同社理事村上備氏の歡迎宴を開いたが開宴に先立ち言論界に關する座談會を開いた

はるびん丸船客

【門司特電二十一日發】廿三日大連入港豫定のはるびん丸の主なる船客、大佛衞、小山朝佐、中川文之進、國際通運神戶支店長小川亮一、大日本相撲協會役員若藤福次郎、日東製氷重役枝松胖、九大教授工學博士西川寅吉、會社員平田重兵衞、芬蘭領事WAウオール

憲兵隊長異動

【東京二十一日發電】
憲兵大尉　大谷敬二郎　補關東憲兵隊附　關東憲兵隊安東憲兵分隊長
憲兵大尉　廣田光雄　補館本憲兵隊都城憲兵分隊長　宇都宮憲兵隊土浦憲兵分隊長
憲兵大尉　加藤利喜松　補關東憲兵隊安東憲兵分隊長　館本憲兵隊都城憲兵分隊長
憲兵大尉　林清　補關東憲兵隊鐵嶺憲兵分隊長　關東憲兵隊鐵嶺憲兵分隊長
憲兵大尉　江草只雄　補弘前憲兵隊山形憲兵分隊長
陸軍法務官　近藤興次郎　補關東軍々法會議法務官　第五師團軍法會議法務官
陸軍法務官　岡田掬一　補第五師團軍法會議法務官

大連時報披露宴

創刊の大連時報社では二十五日夜六時[illegible]

安眠謝子

米國メソヂスト監督教會派は每四年次の大會を最近テキサス州ダラスで開き例の如く來る四年間の大綱を決議した▲右のうち最も一般の注意を惹いたのは同派が稱して「家庭の敵」となす諸問題即ち伴侶結婚試驗結婚並びに近代小說及び映畫等のリストに從ひ集合した各監督は何れも苦り切つた面持で猛烈なる攻擊を加へた事であつた▲その代表的意見を抄錄すれば次の通り何れの時代に於ても最近數年程通俗小說、通俗劇が善良なる道德に脅威を與へた事はない。現代通俗小說は最低劣な人間の本能に訴へ而かも基督教的道德の根柢に攻擊を加へた最惡のものたるを失はない。併し乍ら斯程の惡影響も多年來映畫館が道德的宗教的に極大の脅威を爲した事に比ぶればまだ〳〵小さいのである。而してそれ等の絕えざる進步發達は要するに墮落の助長に過ぎなかつた。故にメソヂスト教がその教徒に對して等しく映畫を無差別に觀る事が啻に基督教徒の品性のみならず一般の品格をも墮落せしめられる危險あることを注意しないならばそれはメソヂスト教自身に對して不忠不信なることであると云つてよいのである

特產

定期後場(銀建)
▲大豆(保管)(單位厘)
限月　寄付　高値　安値　大引
六月末　七八〇　七九〇　七八〇　七八〇
七月末　八〇〇　八〇〇　七九〇　八〇〇
八月末　八〇〇　八〇〇　八〇〇　八〇〇
九月末　七九〇　七九〇　七九〇　七九〇
十月末　七八〇　七八〇　七七〇　七八〇
出來高　三百三十六車
▲普通大豆(出來不申)
▲豆粕(保合)(單位厘)
限月　寄付　高値　安値　大引
七月限　[illegible]
出來高　一萬七千枚
▲豆油(保合)(單位錢)
▲高粱(强調)(單位厘)
▲包米(出來不申)

現物後場(銀建)
　　寄付　大引
混保大豆(袋込)　七九〇〇　七八七〇
普通大豆　出來不申
豆粕　二六〇〇　二六〇〇
豆油　二二四五　二二四五
高粱　出來不申
包米　出來不申

錢鈔

定期後場(單位錢)
現物後場(單位錢)

商品

後場
綿糸・銘柄　約定期　値段　出來高
福助　十一月限　[illegible]
麻袋(出來不申)

神戶綿絲(廿一日)

大阪株式
東京株式(長期)
東京株式(短期)
大阪綿糸
神戶期米

滿日地方版

奉天

人手に渡った愛兒に會ひたさ
十年目に母親が歎願

身は病床に呻吟しながら十年間も逢はぬ愛兒に會ひたさのため死ぬるまで是非一度會はして呉れと淚の願を廿日奉天署に泣つて來た………

哈爾賓埠頭區居住草野靖子は今を去る十年前渡滿し奉天に來たが一家の都合で當時住吉町居住近藤組勤務山田某に愛兒の節子を引渡し養育せねばならぬ事情となつた、しかし如何に一家の事情とは云へ

僅か三歳 の生みの子を人手で養育することの不便を思ひ矢も楯もたまらずどんな事があらうとも是非我手で育てやうといふ子思ひの決心をなし節子が山田の手に引渡されて五日の後之が引取りに赴いたしかし山田の方では節子を渡さぬのみか引取りに行つたものまでも暴力を加へられて歸つて來た始末で靖子も山田の氣持ちを察しよい機會と方法を講ずること丶しその場はそのまゝ手を引いた然る處山田の妻女はその鄕里なる山口縣仙崎に送り屆け彼女の私生兒として入籍したのであつたこれを聞いた靖子は節子を取り戻す機會がなくなり今迄の望みを全く失ひ悲しみ昂じて肺結核となり更に急性腹膜炎を併發して殆ど不治の

病床に着 く身となつたそしてその中にもせめて一度節子に會ひたいといふ一心で神護を受けてか病氣は漸次快方に向ひ靖子の周圍の一切の事情を一蹴して斷然獨立の志を立てゝゐた、名譽もあり地位もある叔父も叔母もありながら只靖子が節子を山田に引渡した一事から今はどうして暮してゐる事やら、それに親戚から子供の成長を喜び無事の聞き合せの便りがある每に靖子は胸も張りさける思ひ……かうして苦み苦んで十年間は夢と過ぎたそしてその間總ての期待は裏切られ剰さへ愛兒までも人手に渡り全くじつとしては居られぬ愛兒思ひから

警察の手 で引戻されるかそれとも會はして貰はれるかといふ淚ぐましい願、奉天署では大いに同情し關係者を調べて是非會はしてやりたいとの意嚮であつた

ホテルの屋上庭園
廿八日から開始

ヤマトホテルのルーフ納涼園は來る廿八日から開園することになつたが今年はルーフに活動寫眞と音樂の外土を運んで各種植物を植込み花壇を設け、入場者には一人につき廿五錢のアイスクリーム券を賣り入場券の代用となすこと丶なつてゐる、これは不潔な人々の無料を制限し好感を與へるためでこの他螢火等の設備もあり人氣を呼んでゐる

古仁所氏別宴

張學良氏秘書朱光沐氏夫妻は十九日夜忠信堂に前奉天公所長古仁所豐氏夫妻を招待して送別宴を張り張學銘氏夫妻、市長李德新夫妻その他陪席し盛會であつた、二十日正午は法學研究會理事趙欣伯氏が古仁所氏の爲め志城飯店に別宴を張つた

十七名の馬賊

安奉線湯山城驛東方十二町の處に十九日午後五時頃十七名より成る馬賊が現はれたので支那側巡警は五十名現場に出動し交戰したがその中夜に入り賊は何處にか姿を晦ましたので目下大搜査中であると

華娼の逃走

市內青葉町三番地支那料理店群樂三所抱え妓女魏五秀（二十）及び曲山老（二〇）の兩名は廿日午前三時頃共謀の上窓の鐵柵を双渡り十五センチの短刀で切り破り逃走したゝめ目下所在搜査中である

町の便り

奉天地方事務所經理係長の後任には滿鐵本社主計課の三木修三氏が就任し近く着任の筈

◇

滿鐵秘書役に榮轉する武田胤雄氏は家族同伴廿二日十三時四十分發急行にて赴任の由

◇

廿一日施行された故張作霖氏の二周忌祭に日本側から森島領事が總領事代理として參列した

人事

▲二宮憲兵隊長　十九日旅順より來奉廿日鐵嶺へ

支那側の理髮業者
組合に加入か
料金は値上げせぬ

奉天理髮業組合員が附屬地內の支那側理髮業者を組合に加入せしめることはこの程開かれた總會において決定したが、一方支那側理髮業者は風俗習慣を異にしてゐるし現大洋の暴落せる今日組合の會費だけでも現洋に換算すれば每月大した金額となるので組合に加入を喜ばぬ模樣である、しかし目下の支那側理髮業者と折衝中であるから或程度まで妥協點を見出し料金は日本側も支那側も現狀のまゝで協定が成るものと見られてゐる、之がため日本側理髮業者が支那側理髮業者の組合加入と同時に料金の値下げを計畫した案はそのまゝ葬られ從つて支那側理髮業者が組合に加入しても料金は從前と同樣

四平街
吾等の町を語る
四平街の誇と缺陷（上）
集散する特產物を中心に

四洮鐵路局滿鐵代表　宇佐美喬爾氏（寄）

奉天 省梨樹縣の南端、東方高く吉林省半拉山門、庫勒山の山岳を負ひ西に低く遼河の流域廣漠たる大平野を望み、南に北に遼河支流に沿ふ小丘を控へ、滿鐵本線上大通を北する三六五粁長春の南七一粁、東蒙開發の使命を帶せて西走する四洮線との接壤地、一百六十有餘萬坪の滿鐵附屬地に吾等の街四平街が人口日人四千、華人九千、戶數二千五百餘戶を抱きながらその名の如くいとも靜かに橫たはつてゐる。

◇

夢は 暫し昔にかへる。一八九八年露國の武斷的極東侵略の爪牙は、或は所謂三國干涉となつて遼東半島運附を演ぜしめ、或は旅大の租借、南滿鐵道敷設權の獲得となり、ひいて一九〇二年南滿鐵道の敷設に伴ひ我等が今住む街に第五站を設置し、西方十五支里の地に在る支那部落四平街の名稱を採りて四平街と命々したが、當時は纔に小驛舍郵便局の外支那土屋二三十戶を草間に瞥見するに過ぎなかつたのである。

◇

然る に日露大戰がスラヴ帝國の武斷的極東侵略の迷夢を打破し、所謂滿蒙權益を我が手に歸せしむるや面目更新、野に山に、日露親善の花は咲き、共存共榮の實を結び、茲に二十有餘年後の今日吾等の街「大四平街」を現出し、而も日露大戰史上に露軍最終陣地の所在地として、且つ又、剛島オラノスキー撤兵及び鐵道引渡議定書の締結地として不朽の名を殘すに至つた。

◇

輪奐 宏大、加ふるに五站時代の一軒八の驛構內線の延長今や實に二七粁に及びたる滿鐵四洮共同新驛樓上に、一片の扁額として遺留されつゝある第五站當時の驛ア名ロシ文字（СЫПИНГАИ）の白茶けし殘骸を見る時、將又、西北數町の地に在る小丘上に今も猶殘る荒果てし露軍最終陣地塹壕の跡に杖を曳き、ロシア帝國が覇業の惡夢を偲ぶ時、不義の鐵火に依り奪ひしものは遂に亦奪はるの理を如實に教えられ、低徊久しく轉た感慨無量たらざるを得ないのである。

◇

近代 文化の都市大四平街！然り、吾等の街にも產業經濟金融の諸機關並びに文化的諸施設は一通り整備し、貿易年額二千三百萬圓、前途洋々春海の如きものあり……などと歯の浮くやうなお世辭は、新興の街發展の途上に在る諸

特產 集散年額六〇餘萬噸、その約八割までは四洮鐵路により僅々十二三萬噸が所謂馬車物として東方西安西豐の沃野から蒙家鎭等の山越しに搬出さるゝも、瀋海線開通以來漸減の步調を辿るが故に、東方背後地に對する諸貨物綿布等輸入品の賣込數量は、特に對策を講ぜざる限り逐年漸落を免れ得ぬであらう、是に反し、西方四洮線による特產物出廻り數量は、沿線の開發、洮昂、齊克、洮索諸線の新設延長により日に月に遞增するも、問題の鐵路打通線の開通は、四洮線經由の貨物を必ずしも從前通り四平街のみに搬出せしめざるのみならず、滿鐵線貨物をも四平街、鄭家屯經由、通遼方面に南下せしむべきこともあり得るを以て、四平街今後の特產市場の繁榮は四平街特產商は勿論、取引所當局、金融業者の是非貨物に

二十有五の我が青年街四平街前途のために敢て言はず、街の美醜長短をあるがまゝに述ぶることが却々に吾等の街にヨリ忠實になるであらう。

當地 集散……十萬餘噸に及び……八月、穀數年……あるは、……且つ我國食糧……務を果すものに……誇であらねば……關として見逃し……產……合會の設置……同專用線野積……ち四平街驛構……接し二萬二千……積場を設け、……しめ、且つ凡……るが故に、……千八百六十米の……當地出廻り馬車……切四洮貨車も……とをなし、其……取扱者國際運輸……務を發行し金……及び他に見ざる……施設として白……「寫眞は宇佐美……

長春

國際競技大會の選手が模範競技
二十四日西公園て

第四回國際競技大會に出場する日本選手一行は二十三日二十一時長春に到着、二十四日西公園トラックにおいて模範競技を行ふと、長春體育協會では十九日幹事會を開き一行の歡迎方法打合せを行つたすと、車體は全部哈爾賓からとり寄せ十五臺を使用し日本橋から公安局を右折し西公園接續地までの區間を運轉すると尙附屬地への延長計畫は日本側當局では現在のシリエフ氏に許可してゐるので許可しない方針らしい

觀光局其他の强盜
一名逮まる

去る四月から五月にかけて各所に頻發した强盜事件の犯人搜査のため長春警察署は大童となつて活動してゐたが、去る十六日午後一時頃平島刑事が北門外某飲食店において疑はしき一支那人を發見逮捕し取調中であつたが、この奴は長春縣生れ崔斌（二〇）と云ひ他二名の同類と共に日本橋通りツーリストビューローに押入つた外吉野町一丁目石堂商店、鮮人稻米所白一元及び豪府方に押入つたことを自白した

城內の乘合自動車
露人に許可さる

長春城內のバス營業に關して先頃來露人ヤブロフスキーなるものが支那官憲に奔走中の處この程漸く正式協定が出來て近く營業を開始

商議々員會

長春商議は十九日午後三時から大和ホテルにおいて議員會を開催、陸境關稅特例廢止に依る善後策に關し要請の件（事後承諾）附加稅徵收に關し營口、安東兩會議所より通知の件、第十二回商議聯合會經過報告の件（何れも報告事項）

長春署管內の人口調べ

長春警察署管內五月末現在人口左の如し

▲長春　內地人九千七百八十八名　朝鮮人一千二十一名、支那人二萬三千三百二十名、外國人五百千九名、合計三萬四千六百四十八名
▲孟家屯　九百十五名
▲范家屯　三千二百六十四名
▲陶家屯　三百八十七名

飮食品の檢査

長春警察署では十六日市內飮食品製造及び販賣業者につき一齊檢査したが一般に成績不良で示指二百七十三件注意廢棄八百十五件だと

扇風機の賣出

滿電長春支店では例年通り扇風機の販賣及び貸付を開始したが、本年は安價で德用な川北電扇風機を使用する、貸付料は十二吋十圓十六吋十三圓賣價は三ケ月月賦で二十五圓に三十三圓だと

金州

バスの値下げ
二十日から

金州大連間五十錢

金州大連間を往來する滿電バスは從來片道七十錢の所二十日より五十錢に値下げし、運行回數も殆ど從來に倍加し午前七時より午後六時まで一時間每に十二往復と增加した

▲森田關東軍經理部長　十九日公主嶺より來奉
▲岩崎同軍醫部長　同上
▲中島翻譯官　廿日撫順へ
▲小野ペルシヤ公使館附書記官　十九日過奉長春へ
▲森醫大幹事　十九日歸奉
▲古川長春運轉事務所長　十九日夜安東より來奉
▲エムシヤノフ氏（東支鐵理事）廿日來奉
▲張景惠氏　二十日哈市より來奉
▲翟文選氏　十九日湯崗子より歸奉
▲韓吉長鐵路局長　二十日來奉
▲鄒吉林鎭守使　二十日長春より來奉

道場落成の記念競射會

滿鐵弓道部は弓道々場落成記念のため廿二日午前九時から記念競射會を催すが滿鐵々社から石原藏士來長、監視、矢渡、禮射、納射の式を行ふと

……を附議し更に議員改選の結果、當選議員大浦力、四戶友太郎、古田要一氏の補缺として玉粕市次郎、加藤武濟、前田伊織、三氏當選、土肥相談役の後には大岩峰吉氏を推し、岐部氏轉任につき馬場郵便局長を特別議員に決定した

撫順

邦人警官に對し挑戰的な態度
巡警分所は急に增員

本月六日午前八時半撫順署明石町派出所詰唐巡捕を支那官憲が奇怪にも拉致した事件以來某官憲の態度頗る不穩を極め同事件發生原因と關係ある部落民に極端なる言で日本側の惡口を强制的に宣傳せしめ且つ事件を起した巡警分所は急に增員し小人數の巡補、巡査等を見れば襲撃せ……手に立惡が……每に挑戰的……と傳へられて……象である

滿鐵の異動

炭礦部農林係……

去り行く蜂須賀氏
數々の功績

撫順署高等主任蜂須賀重雄氏は十九日附警部に昇進大連署へ榮轉する事となつた、氏は大正十三年以來撫順署にあること七ケ年赴任直後に保安主任として新市街移轉當時の繁多な問題をびしびしと片付け、昭和二年二月高等主任に轉じ時に管內鮮農救濟のため當時草泥くたりし新屯、龍鳳、萬達屋各部落を與へ現在の同地方三百町步の水田開發を招來して時々突發せる水溝問題には日支間の交涉に當り近くは昨年八月全滿に亘り未曾有の不穩計畫を着々進めつゝありし中國共產黨一味の直接行動者を打盡して同計畫を完全に畫餅に歸せしめたるが如き幾多の大仕事を殘した

任は滿鐵農務課林業係主任青山敏之助氏來任に內定、發電所長は目下大礦電氣課長兼任なるも近く岡雄一郎氏同所長として任命される筈、尙前小野撫順圖書館長の後任は大連圖書館司書大佐三四五氏と決定、撫順圖書館員清水一郎氏は鐵嶺圖書館主事として赴任する

廿四戶全燒
華工街の朝火事

二十日午前七時十分老虎臺華工街宿舍郭德恒方から失火、紅蓮の焰は忽ち隣家に延燒し松本消防隊長以下ポンプ自動車三臺を連ねて出動したるも折柄の烈風に二十四戶を全燒して漸く九時頃鎭火、損害三千五百圓、人畜死傷なし

哈爾賓

工業大學理事會

ハルビン工業大學理事會は十八日午後一時から同校講堂にて張學長代表鄧尙清氏を委員長に張景惠、鄭哲、李少唐、范其光、傅義年、羅震、ロシヤ側はルドウイ局長、各理事の出席あり、ソウエート側は經費十萬元の減縮方を提案し支那側極力反駁の結果四分の一を通過し、建築校舍問題は保留、附屬工中の校長は經費節減上廢止し教務主任が當り本年の新入學生は募集せざることを決定したと

濱江雜俎

歐亞直通連絡六月及七月中は殆ど滿員で豫約申込が多い、六月七日天津で病氣に罹り滯留した歐洲行の米國商人チリメン氏は今日まで滿員のため乘車することができなかつたが管理局の斡旋でモスクワに向ふことになつた

◇

ドイツ實業家一行が第八區視察の際貨物車と危く衝突しやうとしたとの記事を掲載したルーポル紙に對し東鐵は其の事實を否定した

◇

十九日の東鐵換算率は二三三六元

◇

汽車課西部線に放棄してある貨車五百九十四車をハルピン總工廠に送付して來た

◇

東支商業部の統計によると一九二九年度の貨物發送は五〇七六六七九噸、到着は二八〇八〇三五噸で二八年は四八〇九六六〇噸、到着二七四〇二〇五噸であつた、發送は廿六萬七千噸、到着は六萬二千噸餘增加してゐる

◇

東鐵經濟局の報道によるとハイラル、滿洲里地方の商人はウズムチン、ハルンアルシヤン地方は未だ危險が一掃されないので本年の商……

滿洲見本市
から招待狀

輸入組合聯合會本部其の他の主催に係る第一回滿洲見本市が七月七日から三日間大連取引所大連商工會議所において開催されるが遼陽の邦商四十名華商十名に對し案內狀が到着した

兒童慰安映畫
廿七日小學校で

第三十七回兒童慰安活動寫眞會は二十七日午後一時から小學校講堂において開催會費は大人十錢兒童五錢、プログラムは左の如し
▲國歌「君ケ代」一卷▲運動「輝くスポーツ」二卷▲兒童劇「春は又丘へ」六卷

遼陽醫院長
飯田博士に決定

遼陽醫院長は三宅醫長が院長事務取扱中の處十七日附で飯田博氏が院長兼醫長を命ぜられ飯田博士が內科醫長兼任の爲め林內科が撫順醫院に轉勤することになつた

白だよ塔り

▲そんな噂の出る……が蝸牛程も進まぬ……涉が進行せぬ理由……一つは市民の總意……意見と所謂代表委……である▲地方所長……た請願書に背馳せ……を委員に希望し、……意に立脚してと强……日たつても纏まり……地方所長も村長格……も考へ、村民もま……對する立場も考へ……表委員とか云ふ連……感な考察力と判斷……を互讓的精神に導……する事が肝要であ……忘れて體裁のよい……前途尙遼遠だ、從……ばかりで到る處區……や感情論に花が咲……ではないわい

遼陽

金を出すと云つても支那側が不承知
太子河の治水問題て
日本側から交渉する

瓦房店

小野寺所長
二十三日着任

哈爾賓

ロシヤの夏期

前田庶務課長ら事務引繼

安東

加藤荒川兩會頭
製鋼所問題て上京か

小坂拓務次官
廿五日歡迎會

納涼市
廿三日から開始

高女寄宿舍敷地決定

養鷄好成績

吉林

教育廳新規計畫
軍事、義務教育遂行、教員待遇等々

吉長鐵路の職員異動

逐電
仕職
京城て逮捕さる

新吉林公所長
濱田氏に任命

腸チブス豫防注射

「東北年鑑」内容

早起會好成績

大石橋

歡送迎會
盛會を極む

河野氏榮轉

開原

井上前驛長

地方係長決定

取引所休會

運動會係長變更

山本氏出發

稼組創立委員に關野氏當選

營口

小坂政務次官
來月十日來營

滿鐵職制改革と
植民政策上の考慮點（六）

難波生

斯うした甲乙各地間の植民的交流傾向は、今までにも暗默の間に絶えず行はれて居たのであります、就中興味ある現象は彼此共に不況を喞つ二地方の在住者が、互に他の地域を羨み合つて移動する事であります、右の朝鮮在住者は滿洲を、滿洲在住者は朝鮮を望んで、交錯激流を形成して居る如きが好適例ですが之と同じ意味の移動は暑い臺灣と、寒い北海道との間にも、第一壞臺の所在地を飛び越えて行はれて居ります、私は寧ろそれを人類移動の自然現象であつて此移動を合理的に誘掖利化する事が、所謂社會政策の一重要事項だと考へます

亦た例 を滿鐵組織のうちに求めますが、從來の滿鐵會社にはかうした意味の社會施設が少なかつた、娛樂機關や、社交機關などにしても、唯だ特權的に、裝飾的に建設された觀がないでもありません、相當經費を支出して行はれた宣傳も、屢々滿洲の紹介でなく滿鐵會社の街頭に過ぎませんでした、從つてそれは滿洲に志を懷くものを發憤させないで、滿鐵の餘麗を饒倖せんとする者を多く釀出させました、斯うした氣風の浸潤した植民政策が、所期に反して不成績になり易いのは自然の數であります、飽くまで遊んで喰へるものか、官權や資本の背景に寄食し得る者の外は、永年の經驗を放棄しても逃げ出さねばならぬやうになります、併し又さうした所に第三者が遠望して、胸に描く華やかな滿洲はありません、それを善用し得る者は積極的に滿洲植民地の分身を他に建設する事になり、消極的には老後の計を定め得る事になるのでせう、而して私の茲に言はんとする所は右の積極的に新天地を開拓せんとする人の爲めに、第二の鄕土滿洲を中心とした植民的進路を、如何にして開廓すべきかにあります

愚見に 依りますと、日本今後の國民生活に植民政策の必要なこと勿論でありますが、今日採られて居る方針の多くは餘りに喰ふてふ一點に集中されてるやうです、この結果、或方面では何うしても衣食の途を得よといつた主義の植民政策が採られ、他の方面では何處までも保護政策に依る干涉主義に墮して居るやうです、これは何とかして獨立自治的な植はり方にせねばならぬと思ひますが、それには卓越したリイダアを中心に新しい社會が造られるか、智識、經驗、資力等の略平均した自治的農村を組織するか、種々仔細に研究すべき項目がありませう、此意味において滿洲の現狀を主として轉業策を講ぜんとせば、同じく組織生活をして來た者が、共通した第二鄕土感の上に、新活動を試みるのは惡くないと思ひます、無論植民地建設の指導者のあるとないとは非常な相違であります、今日各國に散在する日本植民地の共通缺陷は、個人的にも、團體的にも、適當のリイダアがない事だと言はれます、

此種の 批評を私は二三の支那識者からも聞きましたが、必ずしも總てがさうでないにしても、取つて以て他山の石となすべき事柄だと考へます、之は植民地事情に通曉する我國の識者間にも唱道された所で、數年前からブラジルに流行し始めた各縣の移住地や、更にそれ等を統制して一大組織たらしめたブラジル拓植組合の如き、その目的は植民の結束を鞏固にする爲めの指導にありますが、而も動もすればその指導振が官僚式に陷り、自治的組織の芽生えを無視して居るなどの非難があります、併し其處には一面デリケートな問題があつて、同じ日本人でも甚だしく智識經驗を異にし、就中縣別や國別に依る地方的偏見等が、錯綜して居る初期の集團生活では、中央集權主義の國情が生んだ官僚崇拜の傾向も、亦已むを得ないやうに思はれます、その點になると一度海外生活の經驗を有する者は、多少とも色彩を異にして居ります、私はアリアンサ植民地において、加州在住者の集合たる北米村の豫定地を瞥見し、更に南米路ロサンゼルスにおいて、南米研究會の存在と其趣旨とに就いて聞く事を得ました、

後者は 一萬弗內外の資力ある人々が、自作農若しくは小地主として新基礎をブラジルに建設せんとし、轉業後の共同組織に關する研究準備をして居るとの事であります、之は原則的に私の平素感じて居る所と多くの一致點がありますが、その動機が加州土地法施行後の不安にあつて、生産者としての安住策や家族の將來を思ふ時、發憤一番、第三の鄕土に相助的自治村を建設せんとするのであります、之は時の事情に餘儀なくされて、今後の安住地を他に求めんとする、一部滿洲在住者の參考でもあります、私は前述の如く植民交流の自然的傾向と、これが利用の必要を主張する者でありますが、右の交流は決して一の植民地と全然絕緣して、次の移住地に孤立隱棲するやうなものでなく、互に最初の移住地を根據とした放射的分岐の交錯たらしめん事を、最も望ましい成行だらうと思ひます

滿鐵の新しい室割
鐵道部の外全部決定

滿鐵職制改正に伴ふ各部の室割決定から社內は殆ど總入替の引越騷ぎを演じたが鐵道部を除いた他は本月二十日に於て終了、鐵道部は二十三日旅客課を最後として落付くことになる模樣である、而して工事部土木課は元消費組合の本部に、鐵道部は旅客課が少し入替つたほかは元の涉外課の一部が本館の交涉部涉外課に轉じた位で餘り變更は無い、本館だけの新室割は左の如くである

▽階　下▽

▲1工事部建築課及佐藤次長室▲2工事部庶務課▲3總務部勞務課共濟係▲4同勞務課▲5同勞務課慰藉係▲6同考查課▲7伍堂顧問▲8同勞務課▲9總務部附▲10總務部英文係▲11會計課▲12主計課▲13人事課▲14經理部長及次長室▲15文書課▲16販賣部▲17同販賣部▲18殖產部▲19檢查課▲20地方部

▽階　上▽

▲1經理部財產係▲2計畫部▲3計畫部技術課▲4計畫部能率課▲5考查課▲6資料課▲7涉外課▲8交涉部長、次長、涉外課長、資料課長▲9理事室▲10副總裁室▲11總裁室▲12總務部次長室▲13文書課長室▲14弘報係▲15タイピストプール▲16殖產部▲17地方部

上階　下階

海◇外◇消◇息

黴菌を滅す新案「電子銃」
米國オハヨー州で　ウエルス博士が最近の發明

電子を緩慢に射擊することにより人間の細胞內に巢喰ふバクテリアを殺す方法を發明したのはオハヨー州基礎科學研究所のデー・エー・ウエルス博士でこれが實驗は最近にシンシナチ大學で行はれた、博士の考案したのは一種の「電子銃」で、これによつて電氣の微分子を銃彈代りに細胞內のバクテリアに命中せしめこれを滅盡する仕組この電子射擊は眞空內で行はれるがこれは空中の微分子と衝突を避けるためである。この發明は小さい細胞の中で致命的猛威を逞しうするバクテリア退治にもつて來いの武器であること勿論、凡そ生物は悉く細胞の集合體であるから將來この方法によつて醫學の發展に貢獻するところ尠くないと見られてゐる、ところでこの電子彈の速力は最も緩慢であることを必要とするが他の發射物と比較してその速いこと非常なものである即ちウエルス博士の說明するところによると電子が一旦銃身を離るゝや文字通り電光石火的で尠くとも一秒時に三萬哩の超速力を發揮すると

密輸の罰金四十二萬圓
米國の女社長

稅關の罰金四十二萬六千五百七十二圓也——流石成金の多い米國でもレコード破りだと云はれて居るこの大金を支拂はされたのはロング・アイランドのミルク・ネックに住むロバート・ドッヂ夫人、女ながらも化粧品製造業で巨萬の財を積み、現在ハリエット・ハッバード會社の社長といふ地位にあつて御亭主のドッヂ君はたゞの社員といふ珍な對照を示してゐる、最近夫婦づれでヨーロッパ方面の旅行を終りイル・ド・フランス號で歸米したがその際携帶した荷物はトランク三十個の外に大小の手提カバンが若干、申告書に疑問を抱いた稅關吏が嚴重に檢査すると申告價格以外の寶石八萬圓、衣裳七萬圓、その他數萬の密輸入品を發見した、而もその筋でも調査を進めると過去五年間に密輸入で旺に儲けたことが判り聯邦檢事タットル氏から夫婦とも起訴され此の途方もない罰金を科せられたのである　ドッヂ夫人泣き面に蜂の形で目下醜い神經衰弱に惱んで居る

探偵小說 女妖（122）

江戸川亂步作　横溝正史　伊藤幾久造畵

恐怖の別莊（十二）

あゝ、こゝ迄逃げのびる事が出來たと思つたのに、殘念や、彼奴又しても、あの恐ろしい千家篤麿にぶつかつて了つたではないか

「フ、」

千家篤麿は傲然とそり身になつて、嘲る樣に三人の姿をヂロヂロと見廻した。

「自分の片腕とも賴んでゐた男がいつの間にやら、成瀨子爵と早變りしてゐやうとは、さすがの俺も氣がつかなかつたよ」

花子は恐ろしげに身を慄はせると、しつかりと子爵の側により添つた。

その體を見ると千家篤麿氏の眼には見るも兇慘な嫉妬の炎がムラムラと湧き起る。

彼はバリバリと齒嚙みをしながら、ポケットに手を入れた。あゝそこには人の生命を奪ふ兇器が秘められてゐるに違ひないのだ。

「貴方ですね、あし達を、あんな殘酷な方法で殺さうとなすつたのは？」

「違ふ！」

千家篤麿はキッパリと言切ると頭を左右にふつた。

「俺ぢやない」

「あなたぢやない？嘘です！あなたは、あんな甘い言葉で、あたしを保護してくれると仰有りながらそれを裏切つたのです。あゝ、恐ろしい、惡魔です、あんな恐ろしい仕掛けを思ひつかうとは考へられませんわ」

花子はたつた今過ぎてきたあの瞬間を思ひ出し乍ち、さも恐ろしさうに身を慄はせる。

「俺ぢやない！斷じて俺ぢやない！」

千家篤麿はまるで駄々つ兒のやうに足踏みをしながら叫ぶ。

「ぢや、誰だと言ふんです。この邸の中は、全部あなたの支配の下にある筈ぢやございませんか。そのあなたが御存知ないと仰有るのですか。

「知らぬ！俺は知らぬ！」

「いいえ、問答は無益です、さア通して下さい。あなたは私との約束をお破りなすつた。あたしは一刻もこんな所に止まつてゐる事はできません。歸して下さい」

「いや、歸さぬ。歸すものか！」

篤麿の眼には狂氣染みた、青白い炎が湧き起る。

「ぢや、どう仕樣と仰有るのです……」

だがさう訊ねる必要はなかつた篤麿は靜かにポケットから拳銃を取り出した。そして狙ひを成瀨子爵に定めてゐる。

「あッ待つて下さい。いけません」

花子は必死となつて叫ぶ。然し篤麿は眉一ッ動かさなかつた。引金に指がかかる。

子爵は大きく息を吸ひこんだ。が、その時であつ。

突然、大地も搖るがんばかりの音響と共に、ぱつと火の手が邸の外に起つた。その出來事に敵味方共に廊下の上へ投げ出された。

見よ！何者の仕業か、千家邸は今や炎々たる猛火に包まれてゐるではないか。

家庭

母は最良の教育者
そして……最良の教育場は家庭である

家庭における最もよき教育者は兩親、特に母であらしめたいと思ひます、子供に周圍の事情を觀察せしめ、最初の發音、言語を敎へ、飮食座作の行儀を習はしめん事自然の意義を話すのものは母であります、母親は姙娠十ケ月、それに哺育一ケ年、常に自分の手塩にかけて育てゝ來たのでありますから最も深いことは申すまでもありません、子供も亦母を慕ふ心持ちが非常に强いのであります、子供が生命を脅かされる程の危急の場合に無意識裡に、本能的に叫びを求める人の名は「先生」でもなく「お父樣」でもなく實に「お母樣」であります、敎誨師が幾ら言つても悔悟の樣の見えない大惡人でも、一度母の涙に逢つて、本然悔悟する例は數限りありません、

…子供を愛するの情の最…

…小學校に通ふ子供の綴…

る文を見ても、母を憶ふ情の切々として涙の流れるやうなものがあります、母親を失つて成長した子供の語彙が非常に貧弱で、一般に知能や德性の發達も低く往々不良化する憂ひのあることは世間周知の事實でありますが、之と反對に賢母に育てられたが爲めに名を爲せる偉人は、古來枚擧に遑ない理であります、孟子も曾子も中江藤樹も、小楠公も皆其の好例であります、彼の有名なペスタロッチは「最良の敎育所は家庭であり、最良の敎師は母である、

…母子の關係は相愛ゆ…

る敎育の原始的型式である」と言つてゐますが、其のペスタロッチ自身は最愛の母の手一つで養はれたのでありました、母に次いで理想の敎師は父であることは申すまでもありません、しかし現代社會の實相から見ると、父は多く對外的に活動しなければなりません商人でも、官吏でも、學者でも其の他いづれの人々でも、

…一家の支柱となつて活…

動してゐる父は、子供の敎育に常に携はることが出來ません、玆に於て一層母の責任の重且つ大であることを感ずるのであります、

童謠　小人のおうち
坂口敏郎

小人の
こびきが
ザツクリよ
大きな　のこぎり
ザツクリよ
チヨンビリひいては
チヨンビリひいては
ひとやすみ
ひとやすみ

小人の
だいくが
カンカラよ
大きなかなづち
カンカラよ
チヨンビリたゝいて
チヨンビリたゝいて
ひとやすみ
ひとやすみ

さても
かたい木
たかいやね
きのふもけふも
日がくれて
カンカラ　ザツクリ
カンカラよ
小人のおうちは
いつできる

雅趣に富んだ描き更紗と
誰にも出來る描き方
(中)　猪飼曉山

『初心者の描作の心得』

さて描き更紗とは描くことであるといふことは勿論ですが、世間に澤山あるモスリンなり絹布なり、キヤラコ等に捺染された形染や印度更紗やジヤワ更紗などを模倣してかいたからとて之れは私の申す描き更紗ではないのであります、さういふものを描き更紗として私は取扱ひません

そこで　先づ順序として用具、用布、仕上げ法、色止め法、圖案構成等について申しておきませう、描き更紗の用具としては至つて簡單で特殊のものは別に要しません、日本畫に使用すると同じ筆洗、繪具皿、用筆、刷毛等があればよろしい

「用布下地の拵へ方」

用布は目的によつて木綿とか絹布とかを用ひます、先づ木綿では晒してない生の方が落つきがあつて更紗としての雅致に富んでゐます

用途に　よつては晒も使ひますが先づ生の羽二重金巾、生天竺、生木綿、生麻等で之れには直ぐに描けませんから豆汁を塗布いたします、豆汁は「ゴウ」と稱して昔から染色には固着劑として用ひられてゐるものであります、ゴウのひき方は、小さい用布なら伸子張りか織枠か畫枠に正しくピンで張り付けます、長いものなら普通張り物をするやうにシンシ張りにしますそこで巾の廣い刷毛に「ゴウ」をたつぷり含ませて

布目の　通りむらのないやうに塗布し乾いてからもう一度ひきます、そして乾き切つたら棒にでも卷いて濕氣をひかぬやうにして入用だけ切つて使ひます、絹布では羽二重、古濱、金紗、紬、壁織、鹽瀨、絹紬などを使用します張り方は木綿の通りの方法でよろしいのですが、豆汁と異つて礬水「どうさ」を塗布ゝたします、どうさの作り方は三千本膠一匁を夏季なら二時間ばかり多季は五六時間一升の水に浸した上五分を混じてかきまわしもつと冷ましてから絹布篩或は絹の切れでこします、然し用布は上記の品に限つたことはありませんカーテンクッシヨン、卓子掛等には手厚い諸種の織物がありますそれ等には「ゴウ」を塗布して用ひます、ウネの高い縮緬などは餘り面白くありません——以下色止め仕上げ法及び圖案構成について記しませう

お空をおよぐ

ドイツの　あるところに　一人ののんきなおぢさんが　ありました、この　おぢさんが　ある日ガスを一ぱいつめた　大きな　バルーンに　つなをつけ、それに　じぶんのからだを　しばりつけて　まるで天女のやうに　ふわり〳〵と　大空たかく　まひあがりました、足の下に見えるおうちは　だん〳〵小さくなつて、しまひに　マッチ箱のやうに小さくなりました、道を歩いでゐる、はまるで蟻のやうです。「こりやおもしろい、見えるわ〳〵お山も見える、川も見える、海も見える、お空はひろくて　のんきだね」このおぢさん、すつかり　いゝ氣もちになつて　ひろいお空を　ゆくわいにおよぎまわりました。

或日の感激……(3)
日本の支那人教育に感激した一支那人
A　O　生

▼……先日北平の一知友H氏(支那人で現在相當の役についてゐる人)が家族づれでやつて來た夫婦とも大へんな敎育の熱心家で二人の子供の敎育にはかなり注意して居るらしい

▼……御國の敎育ぶりを一つ拜見したいといふので先づ某公學堂へ案内した、堂々たる校舍が先づ彼等を面喰はした、階上階下の敎室を見て廻ると廣濶な涼しい風の通る各敎室では男の子女の子が白シャツ一枚になつてせつせと本を讀んだり書をかいたりして居る、いかにも愉快さうだ、中には先生を取りかこんで何か面白さうに話をきいてゐる組もある

▼……唱歌室からは先生と一緒にうたふ可愛いゝ歌の聲がきこえる、衞生室では幾人かの生徒が眼を洗つてもらつてゐる、廊下の窓から運動場を見ると運動シヤツ一枚の元氣さうな子供達が先生と一緒にデッドボールか何かやつて快活に遊んでゐる

▼……H夫妻及その子供は始終にこ〳〵して參觀してゐたが、Hはあとでいかにも感慨に堪へないといふやうに「唯感謝……それより外に言葉はありません、國境・國民……さうしたすべてを超えてそこに一つの大きな愛に包まれた尊い世界を發見することが出來ました、支那には日本の支那人敎育にいろ〳〵の理窟をつけて非難する者もありますが、こうした情景を見たらさうした妄想にも似た疑心は一掃されるでありませう……」とH氏の眼には涙さへ光つてゐた

探偵漫画　謎の夫人
じらふ作・画

……三……

その翌日もその翌日も、夫人は毎夜十一時、遲い時は十二時過ぎになると定つて外出し、朝は附近の家がまだ眠つてゐる頃に歸つて來た、それが幾日も續いた、

「夜の職業婦人?」

トン吉はそんな風にも考へて見た、が、晝間働いてゐる姿はどうしてもそうは思はせなかつた、まめ〳〵しく、家の廻りの掃除洗濯、一人の小さいボーイを使つて、それは有閑ブル夫人の手本にしたい程であつた。

鯛の……◇雪中蒸し

▼▼…材料…　小鯛五尾、玉子の白み三個分、煮出汁七勺、醬油二勺、味淋一勺、山葵少量

▼▼…準備…　小鯛は新鮮なものを選び、洗ひあげて鹽をふりかけて置き、煮出汁、味淋、醬油を合せ味の素少量を入れて沸騰させて置きます

▼▼…調理…　小鯛を竹に載せ、蒸籠に入れ、弱火で八分間程蒸し玉子を泡立たせてぬりつけ、更に蒸籠に入れてザッと熱をあて皿に盛、注ぎ入れ、山葵を摺りおろして載せます

とろ火
にかけ約七合に煮つめたところを少し冷し、燒明礬

新興童話の眞意義について(下)
酒井弘

石森氏の新興童話に對する主旨を要約して見ると

一、作者の個性を伸展し主義を表示すること

二、現實にとびこみ同時に象徵の大空に昇天すること

三、童心もて書くこと

等であるが一、二、三すべて前述せる新興の意義を包含してゐないことは明かであらう、唯在來の童話を量的に變化させたのみであつて、質的の變化は些かなりとも發見し得ないのである、何となれば如何なる作品にせよ、個性の絕無と云ふことは考へられないし、然かも如何に空想的なものにせよ、心理學的に現實を離れては考へられない。そして在來の童話と雖も童心の發見に努力して來なかつたとは決して云へないのである。然かも氏の述べるところの童心は、依然として、個人的な社會の反映をうけた童心を維持し續けてゐるのである。故に氏の唱へられる論旨の中には少くとも新興の眞の意味に値する要素を、發見し得ないのである、童話の童話自體として の特殊的方法即ち童心もて書が、ことには、新興童話と在來の童話との差異點を認知し得ないものである。それは宛かも自然科學に於ける自然法則を我々が變化し得ないのと同じである。從つて吾々が新興童話と在來の童話との區別、即ち差等を發見するのは唯童心の把握の仕方に於てゞある。即ち資本主義經濟組織に於ける個人主義に育まれた童心ではなくしてその組織の内部の矛盾により、生ぜる新らしい、より高次の社會關係或は組織によつて規定せられる童心これによつて書かき出されたものこそ新興童話でなくてはならないこの意味に於いて私は槇二郎氏の「卒業するところ」が新興童話の香を有つてゐる樣な氣がします。

然らばこの新興童話は創作にあたつて兒童を對照とするかといふ問題は如何なる解決が與へられるであらうか。石森氏と春木氏との間に面白い論爭が交へられてゐるが、私見としては「兒童をも對照とする」と云ひたい。かくして童話は兒童の精神の糧となる。石森氏の云ふ「敢て兒童を對象としない」とは「兒童を絕對的に對照としてゐない」の意ではなからうと思ふ「兒童のためを思ふが故に兒童を對照としない」と云ふ言葉そのもの中に既に兒童を對照としてゐるからである。

創刊二十五周年 新築落成

福島紡績株式會社

大阪市北區玉江町

電話土佐堀一一一番◇四七三〇番

滿洲福紡株式會社

斯界大阪名品名物

日本で一番よい料理味噌

味噌

日本で一番うまい赤味噌

營業品目 ― 毛綿メリヤス・手袋・靴下
ハンカチーフ・敷布・タオル・毛布
舶來毛織物・首卷・舶來雜貨

ボーレ印メリヤス發賣元
各種雜貨卸商

島村英三商店

大阪市東區南渡邊町四拾貳番地
電話船場(長)二一一七番 三八〇一五番
振替大阪二〇三六八番
電略(シ)又ハ(シマ)

各種広告マッチ

土井マッチ會社

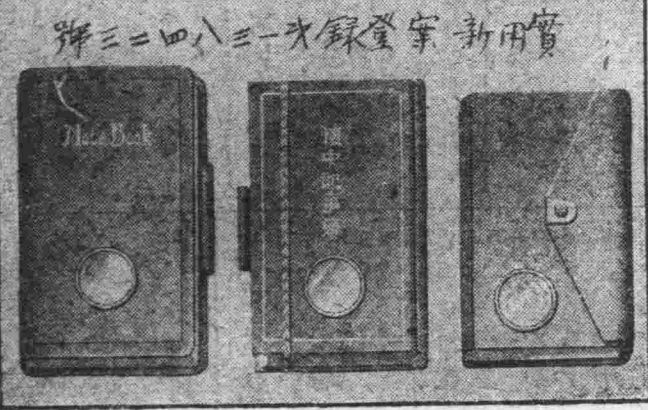
大阪市西区四ツ橋

電話新町二三六五番 二六〇九番

活版用品製造販賣

名古屋市東區鶴重町

津田三省堂

電話東二〇九五番
振替名古屋七二〇番

大同生命保險株式會社

本社 大阪土佐堀

大連募集監督所 大連市但馬町六一 岡本重明

紙類直輸出入商

株式會社 萩原商店 E.H.

大阪市東區南久寶寺町堺筋北入

電話船場二三五五番・船場三〇二六番 ◇ 振替口座大阪一〇九八番
電話船場二三五六番・新町一一三二番 ◇ 受信略號オサカ・ヨウシハギ

株式會社萩原商店大連出張所 ◇ 萩原紙店

大連市監部通五十二番地 ◇ 哈爾賓中國十三道街

電話三九九七番・電略タイレンハギハラ ◇ 電話四六八六番

警官隊の包圍に敵せず 殺人犯林芳治(三六)捕はる

きのふ大連火葬場裏山に於て 肩先に彈丸をうけて

滿鐵南山寮五十八號室の殺傷犯人、林芳治(三六)は嚴重な警戒網を突破し山また山を巧に驅け廻つて人家に現はれては食を求め、村はづれに出ては新聞紙を買ひ求めて警察の活動狀態を知るなどさながら鬼熊式の神出鬼沒を極め、所轄大連署では全力を擧げて大捜査中、廿一日午後二時半ごろ大連火葬場裏手の果樹園附近に姿を現はし支那人園丁に「水を呉れ」と、與へられた井戸水を飲み、更に食事を求めたが、園丁は擧動怪しと見て息子を見張りさせ、裏口からソッと拔け出てこの旨を市立火葬場事務所野澤國太郎氏に訴へ出たので野澤氏より直ちに大連署に急報あり、よつて殘留隊の大崎警部補の一隊はサイドカーに分乘して火葬場裏山に急行したが、その時は既に姿を晦ました後であつたが、附近一帶を二班に分れて狩立てたところ、竹原、森、清水、富元、奧、沖、山本の一隊が木陰に潛伏してゐる犯人を發見、逮捕に向ふと、兇行に使用した九寸五分を振り上げて抵抗しつゝ逃走したが、前方から迫つた大崎、寶光、中島、三牧の一隊に挾撃され、絶對絶命に陷るや、犯人は殺人鬼の如く警官隊に斬り込み、手のつけやうなき狂暴性を現はしたので危險と見た大崎警部補は所持のピストルを發射、彈丸は犯人の肩先に命中しその場にドッと打ち倒れたので寄つてたかつて捕縛し凱歌を擧げて本署に引揚げた

殺害した北村とは心中の約束だつた 極力殺意を否認の林

逮捕の際肩先に盲貫銃創を受けた殺人犯人林芳治は大連署醫務室に擔ぎ込まれ香取警察醫の應急手當を受けたのち、藤井司法主任の手で臨床訊問を行つた、犯人は兇行當夜の模樣につき藤井司法主任に陳述したところによると

殺害した 北村眞澄とは橫須賀で知り合ひとなり生死を誓ふ仲だつた、そして二人は職を求めて本月七日玄武丸で來連したが、橫須賀を出る際北村と滿洲へ行つて職がない時は同性心中をする固い約束があつた、來連後北村のみは就職し自分は依然徒食してゐるので最初の

約束通り 心中を迫まるべく廿日午前十時ごろ北村の仕事場に赴き同夜心中する約束をした午後九時半ごろ北村が宿先たる南山寮五十八號室被害者越口方を訪れたが、二人とも不在だつたので三十分ほど待つてゐると北村が歸つて來た、そこで心中を迫まると北村は「越口が來るから待つて呉れ」と自分を

押入の中 に隱した、十一時頃歸つて來た越口と北村の對談を押入れの中で聞いてゐると越口は「死ぬのは早い」と諫めてゐるやうだつた、二時間ほど經て自分が押入れから出た時は越口は熟睡してゐたが北村は未だ目を覺してゐた、北村と心中をするのに越口がゐては邪魔だと思ひ先づ細紐で越口の首を締めて假死させ北村の腹部を目がけて三、四度無中で刺した、その時越口が呼吸を突き返し

人殺しと 叫んだので「モウこうなれば」と覺悟を定め夢中で越口に斬りつけた、更らに北村は心中の際聲を立てぬ契約であつたのに一突き刺すと抵抗して來たので又夢中で滅多刺しした

と辻褄の合はぬ申立てをなし極力殺意を否認してゐた

犯人就縛を喜ぶ 重傷した越口君 これも一重に寢食を忘れて 活動の警察官のお蔭

殺人犯人林芳治逮捕の報をもたらして大連醫院二階外科第一病棟五號室に、重傷を負ひ入院加療中の越口康男氏を訪れると、見舞に來てゐた同僚の人々がわが事の樣に大喜びだ、「まあ捕つたの」とそこへ馳せつけた若い看護婦連までが一緒になつて喜びあひ暗い中にも靜かな

喜ばしさ が流れる「多量の出血に可なり苦痛が激しいので」といふ附添ひの親友笛田政好氏の言葉を聞きながら室に這入ると苦るし氣な中にも流石に喜びの色を面に浮べながら越口氏は

これで北村君も成佛出來ると思ひます、喜んでゐるに違ひないでせう、これも一重に寢食を忘れて活動して下すつた警察の方々やまたそれを援助して下つた新聞社の方々の御盡力によるのだと今更らながら感謝の言葉も御座いません、友達も皆親切に見舞つてくれます、何分御覽の通り苦るしう御座いますからこれで失禮いたします、何かと御心配して下すつた人々に

よろしく お傳へ下さい

苦さの中に殺された北村氏のため犯人林の逮捕されたのを喜ぶ同氏の優しい心境は思はずホロリとさせられた、なほ同氏の容體について本村醫員は語る

今後全體の腹膜炎を起せば心配ですがそんなことはないと思ひます、多分切られた局部の炎症だけで癒ると信じます、今のやうに順調に行けば全治一ヶ月位のものでせう

夕刊で友人の死を知り 自分も自殺を決心 飽までも心中を主張

訊問中の犯人は苦悶を續け「彈を拔いて下さい」と訴へつゝ司法主任の訊問に對し言葉を續けた

北村を殺してから返す短刀で自分も死ぬ氣であつたが、北村のうめき聲や越口の救ひを求むる聲に寮の人々が馳けつけて來たので自刃の目的を達せず裏山に逃げ込んだ、さうして夜中あてもなく山中を驅け廻つた、二十日午前十時ごろ老虎灘街道轉山屯の村落で支那人から一錢出して煙草一本と支那マントを買ひ求めて再び山中に逃げ込み、夕刻警察の活動狀態を知るべく村端れに出て通りすがりの新聞配達夫を呼び留め夕刊一部を買つてむさぼり讀んだ、そして新聞に北村が死んだと書いてあるを見て非常に驚き申譯ないことをしたと思つた、更に自分は北村の靈を慰むべく「約束通り俺もあとから行くぞ」と冥目合掌をしたが、死に直面して書置きをして置きたいと思ひ、鉛筆と紙を求めて今まで生き延びてゐた

とにわか作りの筋書きを儼しやかに申し立て居ならぶ警官を苦笑させてゐた、更に司法主任はお前がそれほど殊勝な氣持であつたならなぜ警察に自首して出ぬのかと突き込まれ

自首して名を洒すより潔よく死んで北村との約束を果したい考へでした、今三十分警官が來なかつたら立派に自殺してゐただらうに羅目の恥を受けて殘念です

と大膽にも徹頭徹尾犯意を否認してゐた

心中などと出たら目な筋書 惡黨だけに白々しい陳述 藤井司法主任語る

殺人犯人を逮捕した喜びに面てを輝かしつゝ大連署藤井司法主任は語る

署員の努力で逮捕出來たことは喜びに堪へぬ、犯人は前科二犯の惡黨だけに眞しやかに殺意を否認してゐるがどんな親友であつたとはいへ就職が出來なかつたら心中するといふが如き

馬鹿氣た 約束をする者がない、事實犯人の陳述通り心中であつたとしたら兇行後直ちに自刃すべきであるが逃げられるだけ逃げ延び、捕へられる際警官隊に抵抗するなど生に對する執着の强さを現はしたもので、心中などゝは持つての外だ、今は犯人もいさゝか昂奮してゐるからこの儘聞き流して置き、冷靜に立ち戻つてから取調べる考へである、犯人がかうした出鱈目な

筋書を作 つたのは廿日の夕刊を買ひ求めて讀んだ結果北村が即死してゐることが判り、更に越口が言語も通ぜぬ重態だと報ぜられてゐたので死人に口なしと思ひ勝手なことをいつてゐるのだと思ふ、犯人の傷は極めて輕く二三日經てば全治するであらう

殺人恐喝で三犯 元は機關兵だつた林

殺人犯人林芳治(三六)は千葉縣香取郡香取村の生れで明治四十四年海軍に入隊し大正六年一等機關兵で滿期除隊となつたが元來操行修まらず除隊直後三重縣で酌婦二名を殺害して懲役七年に處せられ、昭和五年恐喝罪で懲役二ケ月に處せられてゐる兇狀持ちである、被害者北村とは橫須賀で知り合ひ、二人相談のうへ職を求めて來連したことは事實であるらしく、林は海軍に永らくゐたところから船舶賣込み行商を目的で來連したものである然るに最初の目的が思ふやうならず、殊に北村のみが越口の世話で就職したのに自分が徒食してゐるのに嫉妬的な氣持ちを多分に持つてゐた模樣であるがかゝる殘虐な兇行を敢てする直接原因が那邊にあつたかは目下のところなほ詳かでない

捕はれた負傷の犯人林芳治 大連警察署醫務室でうつす

遠征消費軍大勝す 對殖銀野球戰

【京城府電二十一日發】滿鐵消費組合對殖銀のやり直し野球試合は午後四時半開始し殖銀先攻、球審久禮、壘審竹內、日置、滿鐵三回三、五回三、六回一を入れ殖銀七回一、八回二を入れ三對七アルファーにて滿鐵消費軍大勝した

故張作霖氏の二周年祭典執行 きのふ奉天小南關關帝廟で 全市半旗を掲げ追悼

【奉天特電二十一日發】二十一日は故張作霖氏の二周忌にあたるので奉天全市は半旗を掲げて追悼の意を表し、張學良氏は午前八時側近者を帶同小南關關帝廟の祭壇に到り祭典を行ひ十一時より各國官民參拜したが、日本側からは太田關東長官及び林總領事代理として森島領事ほか特に來奉した貴志中將、町野武馬氏等多數參拜した、外交協會が中心となつて對日示威運動を起さんとする計劃もあつたが當局の取締りにより極めて平穩であつた

競馬第一日成績 馬券詐欺や名馬卽死の悲劇 賣揚高三萬四千圓

星ヶ浦競馬第一日は午後に入つて俄然大番狂はせ續出し最高配當四回も出ていやが上にも競馬ファンの人氣を高潮せしめたがこれがため第九競馬において市內山手町居住渡邊某は出場馬「大正」の馬券を買はんとした際混雜に紛れて突然橫間より女が「大正の馬券なら私のを讓りませう」と現金五圓にて引かへたところ後に至つてその馬券は使用濟みの前レース第八回競馬の馬券を握らされて居つたこと判明し青くなつて警官に屆出でるなどの悲喜劇を演じ、第十二競馬には春競馬にて慘死した嘉洋と共に常勝馬として人氣を集めて居た中澤松男氏の土州(騎手川合)がラストコーナーにおいて脫臼し注射にて即死せしめて直ちに土葬する等の騒ぎもあつた、午後よりの勝馬及び配當左の如し

▲第五競馬(駈鳩速歩)三千二百米第一着海林(八分三九秒三)第二着東山(二馬身)第三着白虎、配當第一着五十圓、第二着八圓
▲第六競馬(各抽)二千米第一着赤玉(川合騎手)二分四十三秒第二着羽衣(一馬身)第三着春日(一馬身)配當十一圓
▲第七競馬(春抽)千八百米第一着蓬萊(保利騎手)二分三十三秒一第二着五光(二馬身)第三着土佐(一馬身)配當十三圓十錢
▲第八競馬(各抽)千六百米第一着張飛(山本騎手)二分十一秒二第二着正和(一馬身)第三着以(一馬身)配當第一着五十圓、第二着九圓九十錢
▲第九競馬(各抽)千六百米第一着叶(田中仁騎手)二分十一秒三、第二着大正(大差)第三着羽習(七馬身)配當十圓八十錢
▲第十競馬(春抽)千六百米第一着霧島(足立騎手)二分二十秒一、第二着藤森(二馬身半)第三着昇光(大差)配當十圓九十錢
▲第十一競馬(各抽)千八百米第一着華王(打田騎手)二分二十九秒二、第二着魁(三馬身)第三着日之丸(一馬身)配當第一着五十圓第二着十圓九十錢
▲第十二競馬(古呼)二千米第一着隆洞(堤騎手)二分三十四秒一、第二着旭昇(一馬身)第三着大孤(大差)配當第一着五十圓、第二着三圓三十錢
▲第十三競馬(各抽)千八百米第一着凱旋(打田騎手)二分卅一秒二第二着〇〇(一馬身)第三着一姬(一馬身)配當二十四圓六十錢
▲第十四競馬(春抽)千六百米第一着稻妻(二分二十三秒二)第二着無風(一馬身)第三着千草(大差)配當二十圓

因に初日馬券總賣揚高は三萬四千八百五圓であると

滿鐵新部長・次長の家庭訪問記(G)

繪のお稽古も讀書も總ては母性愛から 一種の尊さに人を惹きつける 向坊計畫部次長夫人

今度は新計畫部次長、向坊盛一郎氏の番だ、月見ケ岡、石川交涉部次長邸に接して綺麗に刈込んだ芝生の庭を控へ、感じの良い家である「いらつしやいませ」と通された應接室には洋書が三段に、銀カップが棚に置き列べてあつて、あつさりした室內の調度は、新來の客でさへ何となく心落ちつける不思議な魅力を持つてゐる

◇……◇

「此家には一昨年、子供の健康のためにと思つて移つたのですが、夏は涼しうございますよ」物靜かな擧措、落ちついた話振り默談してゐるツマ子夫人の全人格から滲み出る雰圍氣は、淡々として水が流れる如く相手の心に浸み入る力を持つた牽きつける印象を與へる、額の上の澤山の銀カップは夫君盛一郎氏がゴルフの競技で一獲たもので、ゴルフは十數年前からの古强者で在連斯界の一流者である

◇……◇

壁間に掲げた風景畫は夫人の描れたもので「四、五年前から始めましたもので今、眞山先生に就いて習つて居りますが、これも子供を教育しますのに色の事位聞かれても分る樣にと思ひましたのが動機で始めましたので、こんな事を書かれましては先生に叱られますから何卒お書きにならないで」と謙遜してゐられるが鮮麗な筆觸はなかなか四、五年位の修業では出來ない立派なものだ、話をうかゞつてゐると夫人の子供思ひは實に深いもので、新刊書を讀むのも御自分の修養も皆その動機は愛兒の爲めで、お子さんが大きくなつて新思想の中に生きる時、自分もそれを理解出來る樣にと深い思慮と努力を以て母性としての自己修養に努めてゐられる

◇……◇

「私よく主人から、お前のやうなそんな子供思ひは野蠻人の類に屬するものだと云はれますが」と言葉靜に話す夫人の子を思ふ優しい顏をみてゐると、母性愛の權化ともいふか、一種崇嚴さを覺える、このお母さんの腕に育つ幸福なお子さんは二中二年の長男、隆君、長女鈴子さん次男壽君の三人で、十一歲になる鈴子さんはもうピアノを習つてゐるが殘念乍ら皆さん學校に行つて留守でお目にかゝれなかつた(寫眞は向坊計畫部次長一家)

今夜の滿日放送の夕

二十二日の滿日放送の夕には右プログラムの他に、特に關鑑子孃獨唱牧人のなげきを加へ、その序曲を高勇吉氏がセロにて伴奏することに決した

佛大學教授 旅大兩地視察

極東事情研究の爲め目下來滿中の佛國ストラスブルグ大學教授モンシャル・ビル氏は廿、廿一日の兩日關東廳を訪問、三浦內務、中谷警務兩局長初め日下殖產、河相外事、御影池學務、增田衛生各課長等につき州內に於ける行政一般及び支那人教育、阿片制度、其他につき詳細質問研究する所があつた

哈市YMCA選手來連 近く日本人チームと對戰

かねて來連の噂のあつたハルビンロシヤYMCA運動部選手一行八名は監督クリコス氏に引率されて二十一日二十時三十分着列車で來連したが、驛頭には大連YMCA會員、白系ロシヤ人等多數出迎へた、一行は直ちに宿舍大連YMCA會館に向ひ旅の疲れを休めたが日本チームとはピンポン、籠球、米國式排球(六人制)のマッチを行ふ筈で、試合期日等は本日中に決定の筈

電車に飛され重傷後絶命

廿一日午後六時半頃市內西崗街九十九番地電車道を通行中の市內桑町一番地瞿瑞增長男伏見臺公學堂生徒瞿吉德(一〇)は四號系電車運轉手黃希武(三一)にはね飛ばされ太陽を露出する重傷を負ひ仁濟醫院にかつぎ込む途中において絶命した運轉手黃は小崗子署に引致され目下取調中

重量拳鬪選手再試合

【ニューヨーク二十日發電】過日世界重量級拳鬪選手權爭奪戰でファウルのため惜敗したシャーキーは相手のシュメリングに再試合を申し込んだ處シュメリングはこれを承諾したので來る九月再試合の豫定である

この母を見よ （三九）

日活現代劇臺本より

畸面座同人構成

馘首——。

工場のなかは急にざわざわと騒がしくなつた。

夫人は此の「機會」を巧に捉へる事を忘れない、ざわざわとした騒ぎの中で彼女は聲を張り上げて之を靜止した。

だが——これは私としても又貴樣としても苦しみに變りはございません他によい方法は御座いませんか——?

時は恰度歳晩である、師走の月に馘首されて、一體どうする事が出來るだらう、然も財界恐慌の渦卷く折りである、女工達は互に囁き合つた、何か他によい方法——それに就いて彼女達は相談し合つた。

軈て一人の女工が立上つた。

私一人の考へでございますが

誰が馘首になりましても

この暮近くなつては實際お氣の毒ですから全部の人の日給を少しづゝ下げても

この際クビのないやうにお願ひしたいと思ひます

女工達は互に此の女工の提案に贊成するより他に方法はなかつた——結局他によい方法、それは夫人の「思ふ壺」である、夫人は感激の色を殊更に顏へ浮べる。

感謝いたします　感謝いたします

なんと言つて……あゝ……あゝ……

外に御意見はございませんか

なければその樣に致しますから——その樣に……

女工達は無言の儘肯いた。

貯水地の秀景を疾驅する一臺の自動車。

運轉をする等と側にベールをかぶつた瑠璃子、不圖ハンドルの上で二人の手が握り合ふ。

窓外に雪を散らした風景が流れる——二人は抱き合つた。

上氣した瑠璃子の眼瞼が染だる相に靜かに閉ぢる、心持開いた唇——うつとりと等の肩に凭れかゝつてゐる。

自動車はスピードを緩めて貯水地の風景に並行して馳る……。

造花工場は夜になつた。

壁の時計は、もう六時三十分を差し示してゐる。

時間勵行（始八時　終六時）三十分は神への奉仕時間

もう終業の時間だ、夫人は立上つて女工達の名を一人々々呼び出して日給袋を渡すのだ、疲れきつた女工達は一日の勞苦に酬いられる僅かの日給を貰つて、ごみごみとした空氣から澄んだ夜の街へ吐き出される。

恰度此の時、輕い疲勞をみせた等と瑠璃子が歸つて來た。

お母樣　滿村さんを御飯に招待したわ

夫人は笑つて二人を迎へたが倭子は又等の姿を見て當惑した。

夫人は女工名簿を一人々々讀み上げて日給袋を渡してゐたが、不圖等は夫人の手から其の名簿を取つて「僕が讀んで上げませう」と言ひ出した。

倭子は、もう逃れられない事を知ると同時に、此の工場も身を置くには一つの危險が伏在してゐる事を覺つた。

——どこまで私を此の男は追ひかけて來るのだらう?

倭子は、等の甘つたるい聲を聞きながら次第に自分の順番が迫つて來るのを感じてゐた。

瑠璃子は、等の惡戲らしい後ろ姿をぢつと見守りながら、最前の自動車の中で味あつた快樂を幾度も幾度も反芻してゐる。

臼田夫人は、自分の娘と、そして此の資産家の息子と等分に見較べながら、ふい……と二人の結婚の事から——結婚さへしたら自分など斯んな造花工場は閉鎖して何所か閑靜な土地に家を建て貰つて暢氣に暮してやらう……そんな事を薄く笑ひながら考へてゐる。

等は、そんな事に關りなく順々に名簿の頁を操つて行つた。

そして、最後に——。

桑原さん!

倭子の身内に、等の聲が冷たく走つた、じつと觀念しながら俯向いて夫人の方へ歩を運んだ——が突然、等の短い驚愕の叫びを耳にすると、彼女は蒼褪めた面を上げた。

「あツ、倭子さん!」

等の痴呆的な顏に烈しい驚きと歡喜の色が映つた。

そして二人の視線は互に異つた意味を罩めて縺れ合つた【寫眞水西節子】

滿日文藝

滿日柳壇　「朝起き」

朝起をした日一日いゝ氣持ち　大連　木の丸
一仕事すまし朝起き膳につき　奉天　友月
失職の朝早起きて日の永き
朝起て雨に腹立つ鮓の折
朝起の會もどうやら世間並　大連　從月
二次會は飛んだ處で朝起きし
朝の露ふみに出て來る脚氣やみ　昌圖　華江
通學は隣をほめて起される
子供等を起してせはしい朝の膳　大連　凡稚
蒲團から天氣模樣をきいて起き
子供から起されてゐる二日醉　トシカ　秋水
朝起の二目と見れぬ戀女房
朝起に未練のこる温さ　大連　岳泉
朝起きて神佛に手を合はせ
女房が病んで朝起きをつくがり　昌圖　居江
溫泉場朝湯にひたるいゝ心地
目覺を止めて快夢の五分間　奉天　奇峰
早起の苦もなく出來る線となり
起きぬけのまんまで仕事に出る苦力　大連　晨夫
起されて昨夜のことが夢のやう
朝起會ヨイサヨイサで疲れ果て　奉天　貫美也
朝起の庭の掃除を父はほめ
合宿は太鼓合圖に皆んな起き　大連　三郎
寢床から空模樣きく遠足日　旅順　都一
朝起て亭主お守の役になり
早起に白玉山は深い霧　旅順　柳月
朝早く起きてはだしで出る且那
今朝もまた釜戸へ無事な飯をたき　撫順　雄峰
タイピスト指のつかれた朝起き　大連　紫浪
朝起て先づ一ぷくの心持ち
いとし子があつて朝起き苦にならず　奉天　澤子
朝起會零下十度で影まばら
言ひ過ぎた夕のとで起きられず

懸賞詰聯珠發表（二）

題名「葉櫻」正解　上木三山調

黒（十三）は、本案第一の關門であつて「に、へ、い、ろ」の四退を含む妙手なのである。殺て此の（十三）に對する白（十四）の防珠だが、之が仲々の變化を生み顯慕者の多くが最も苦心をされた處であらう。以下「い、ろ、は、に、ほ」の五箇所に分ち（その他に來る分は皆容易に付略す）解剖のメスを進めることにする。